

SHARP®

AQUOS

取扱説明書

ポータブル液晶カラーテレビ

形 名

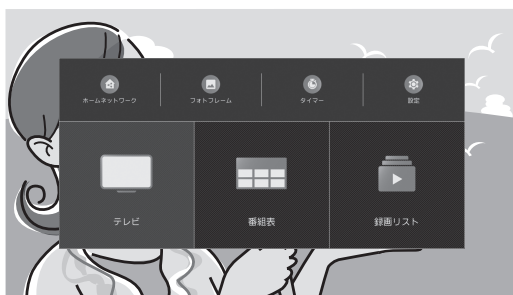
ティ ー シ ー エ イ エ フ
2T-C12AF



はじめに、

「テレビを見るための準備」を
ご覧ください。(15～28ページ)

- 本書は本機の基本的接続や設定、基本的な操作について説明しています。
- 本機の詳しい操作説明はリモコンの「メニュー」ボタンを押し、メニュー画面から「設定」→「取扱説明」→「取扱説明を表示」を選んで「決定」ボタンを押すと画面に表示される「取扱説明ガイド」で確認できます。



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- お買いあげ時は、モニター部の内蔵充電電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。詳しくは24ページをご覧ください。

もくじ／ご注意
はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報(仕様など)

もくじ

・本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

もくじ／ご注意／はじめに

もくじ	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	8

テレビを見るための準備

1 同梱品を確認する	15
2 各部のなまえとおもな機能	16
3 設置について	19
4 miniB-CASカードを挿入する	20
5 チューナー部にアンテナを接続する	21
6 ACアダプターを接続する	24
7 初期設定をする	25
8 ネットワーク設定をする	26

基本の使いかた

設置に関するお知らせ	29
基本の使いかた	31
視聴中の便利な機能	34
タイマー機能を使う	36
電子番組表の使いかた	38
録画用USBハードディスク(市販品)の準備をする	40
USBハードディスクに放送番組を録画・録画予約する	44
ハードディスクに録画した番組を再生する	46
タイトル(録画した番組)を消去する	48
ホームネットワークを楽しむ	49

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら	50
放送が受信できないときに確かめること	52







お役立ち情報(仕様など)

おもな仕様について	55
外形寸法図	57
本機を廃棄するときは	58
保証とアフターサービス	61
お客様ご相談窓口のご案内	62
本機で使用している特許など	63

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 危険	人が死亡または重症を負う危険が切迫して生じるおそれがある内容を示しています。	図記号の意味	 気をつける必要があることを表しています。
 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。		 してはいけないことを表しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。		 しなければならないことを表しています。

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

危険

付属以外の AC アダプターを使用しない



禁止

- モニター部の内蔵充電電池を充電するときは、必ず付属の AC アダプターを使用してください。内蔵充電電池の液漏れ・発熱・破裂・発火や、本機の火災、やけど、けが、感電の原因になります。
- チューナー部を使用するときは、必ず付属の AC アダプターを使用してください。発熱・破裂・発火や、火災、やけど、けが、感電の原因になります。

モニター部の防水キャップの中やチューナー部、AC アダプターを濡らさない



水ぬれ禁止

- モニター部の防水キャップの中や、チューナー部、AC アダプターは防水機能を有していません。感電や回路のショートなどによる故障や、火災、感電、やけどの原因になります。

モニター部が濡れている状態で絶対に充電しない



水ぬれ禁止

- 濡れたまま充電すると、感電や回路のショートなどによる故障や、火災、感電、やけどの原因になります。

本機を絶対に分解・改造しないでください



禁止

- 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵充電電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

警告

煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理をお買いあげの販売店、またはお客様相談室に依頼してください。
- ・お客様自身による修理は絶対におやめください。

モニター部は充電電池を内蔵しています



禁止

- ・火のなかや、電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。
- ・充電は必ず付属の AC アダプターを使用し、充電してください。
- ・高温での充電・使用・放置はしないでください。
- ・改造・分解をしないでください。
- ・破裂・発火や、火災、やけど、けが、感電の原因になります。

内部に金属物などの異物を入れたり、水などの液体を入れたり、かけたりしない



禁止

- ・電源端子や外部接続端子部に、水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。火災・感電の原因となります。
- ・モニター部は防水仕様ですが、水のかかるところでお使いの場合は、防水キャップがしっかり閉じていることをご確認ください。
- ・特にお子様にはご注意ください。

内部に水や異物、または虫などが入ったときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・そのまま使用すると感電や火災の原因となることがあります。修理・点検はお買いあげの販売店、またはお客様相談室にご連絡ください。

電源プラグの刃や刃の付近、電源端子部に、ホコリや金属物が付着しているときは、抜いて乾いた布で取り除く



ほこりを取る

- ・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

定格を超えたり、交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



禁止

- ・誤った電圧で使用すると、火災・感電、故障の原因となります。

AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

- ・コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止

- ・内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買いあげの販売店、またはお客様相談室にご依頼ください。

不安定な場所に置かない



禁止

- ・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

AC アダプターのコードの上に重いものを載せない



禁止

- ・火災・感電の原因となります。

AC アダプターをコンセントから抜く場合は、AC アダプターのコードを引っ張らない



指示

- ・コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

チューナー部や AC アダプターを風呂やシャワー室のような水場や湿気の多いところで使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止

- ・チューナー部、AC アダプターは防水機能を有していません。
- ・火災・感電の原因となります。

チューナー部や AC アダプターは水につけたり、水洗いしない



水ぬれ禁止

- ・チューナー部、AC アダプターは防水機能を有していません。
- ・火災・感電の原因となります。

ぬれた手で AC アダプターの電源プラグ、コードおよびコンセントに触れない



ぬれ手禁止

- ・感電の原因となります。

チューナー部の上に花瓶等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止

- ・水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

警告

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない



禁止

- ・内蔵充電電池の液漏れ・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障の原因となります。

充電端子や電源プラグに触れたり、なめたりしない



禁止

- ・手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
- ・感電・傷害・故障の原因となります。
- ・特に、お子様にはご注意ください。

内蔵充電電池の液が漏れたときは、素手で触らない



禁止

- ・充電電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・液体などが身体や衣類に付着したときは、皮膚の炎症・けがの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

本機や AC アダプターを異常に温度が高くなる場所には置かない



禁止

- ・特に真夏の車内や車のトランクの中は想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
- ・また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

使用中に本機を布や布団で覆ったり包んだりしない



禁止

- ・熱がこもって、火災の原因になります。

温風を当てたり、温度が高くなるような使いかたをしない



禁止

- ・乾燥などの目的で、ドライヤーなどの温風を当てないでください。また、サウナに持ち込んだり、熱湯をかけたりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障の原因となります。

本機を長時間使用する場合、特に高温環境下では熱くなることがあるので注意する



禁止

- ・長時間肌にふれたまま使用すると、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱いかたはご注意ください。
- ・本体内部の発熱により、部分的に表面が熱くなることがあります。本機を操作する際にはご注意ください。

歩行中など、移動中に本機を使用しない



禁止

- ・物にぶつかったり、つまづいたりして、けがの原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買いあげの販売店、またはお客様相談室にご連絡ください。

雷が鳴り出したら、チューナー部やモニター部、アンテナ線や電源プラグに触れない



接触禁止

- ・感電の原因となります。

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所では使用しない



禁止

- ・使用中や充電中に発生した静電気がガスに引火し、火災の原因となります。

長時間使用しないときは、AC アダプターの電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・感電、火災、故障の原因となります。

miniB-CAS カードや、廃棄時に取り外したねじなどは、乳幼児の手の届く場所には置かない



禁止

- ・誤って飲み込むと、窒息の原因になったり、身体に悪影響を及ぼします。飲み込んだおそれがあるときは、直ちに医師の診療を受けてください。

航空機や病院など、禁止された区域では、無線 LAN 機能は使用しない



禁止

- ・電子機器や医療機器の誤動作の原因となることがあります。

無線 LAN を使用するときには心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用する



距離に注意する

- ・電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

注意

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置

- ・送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。

チューナー部や AC アダプターの放熱を妨げない



禁止

- ・風通しの悪いところ、密閉した箱、じゅうたんや布団の上に放置しないでください。また、布などをかけないでください。
- ・通風孔のほこりやごみは定期的に取り除いてください。
- ・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ・内部の掃除費用については、お買いあげの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

- ・倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

画面に衝撃を与えない (物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない)



禁止

- ・前面パネルが割れることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・感電や火災の原因となります。

チューナー部を移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線ははずす

- ・接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手でコンセントに触れたり、電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

- ・感電の原因となります。

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

- ・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む

- ・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らない



禁止

- ・コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

- ・火災・感電の原因となることがあります。

AC アダプターのコードを熱器具に近づけない



禁止

- ・電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス (H₂S、SO₂) が大気中に含まれる温泉地などには設置しない、放置しない



禁止

- ・火災・感電の原因となることがあります。
- ・大気中に含まれる硫化ガス (H₂S、SO₂) に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

健康のために、次のことをお守りください



指示

- ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

- ・この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本機を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

注意

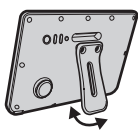
モニター部を移動や設置するときは、スタンドの可動部に指や手をはさまないように注意する



手を挟まれないよう注意



指のケガに注意



- けがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となります。特にお子様にはご注意ください。
- スタンドはしっかり開いてご使用ください。

スタンド（足部）をつかんで、モニター部を持ち上げたり、運んだりしない



禁止

- 落下すると、けがの原因となることがあります。また故障の原因にもなります。
- 必ず持ち手部をお持ちください。

モニター部の前面パネルが割れた際は、ガラスの破片に注意する



指示

- 飛散したガラス破片やモニター部の破損部に誤って触るとけがの原因となります。

ヘッドホンを使用するときは、適度な音量にする



指示

- 音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる



指示

- 充電電池に異常が発生している場合があります。火災の原因となりますのでご使用をおやめください。

防水性能についての安全上のご注意

- モニター部は、IPX6/IPX7 相当に対応しています。ご使用前に必ず「防水性能について」をお読みください。
- モニター部は防水性能を有しておりますが、本機内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本機の状態によって修理できないことがあります。

本機を廃棄する際は、一般のごみと一緒に捨てないでください



禁止

- 充電電池を内蔵しています。各自自治体の廃棄ルールに従ってください。

表示	電池の種類
Li-ion20	リチウムイオン充電電池

リモコンの電池について安全上のご注意

- 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池やネジなどの小さな部品は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- 電池やネジなどの小さな部品は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

- 電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れてはいけない。加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに入れる

- 間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示

- 電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保管のしかた

- 電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管してください。高温・湿気により、腐食や液漏れの原因となります。

廃棄のしかた

- ⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

「はる」の注意

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報(仕様など)

使用上のご注意

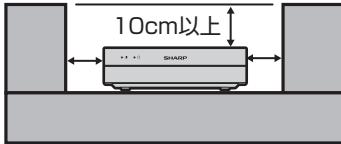
守っていただきたいこと

損害について

- お客さま、または第三者使用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた損害については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

設置時に関して

- チューナー部は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- チューナー部上部や左右は、それぞれ 10cm 以上のスペースを空けて設置してください。



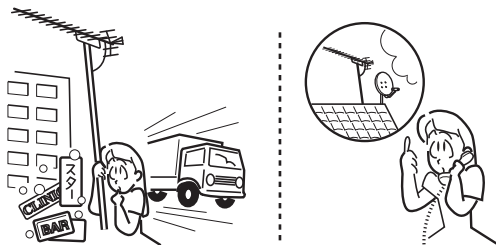
国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

アンテナについて



- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CS

デジタル放送用のアンテナ線には、必ず BS・110度CS デジタル用アンテナケーブル（市販品）を使用してください。

- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

使用温度について



注意

- 周囲温度は 5°C ~ 35°C の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

エアコンの吹き出し口のそばに置かないでください

- 急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

本機の置き場所

- ストープの近く、エアコンの風が直接当たるところ、直射日光の当たるところ、車の中に放置するなどは充電電池の寿命を短くする恐れがありますのでこのような場所は避けてください。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度：5°C ~ 35°C)

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのまま使用になると故障の原因となります。
- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



注意

守っていただきたいこと

急激な温度差がある部屋（場所）での使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋（場所）での使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形・変色したり、故障の原因となることがあります。
- 本体や充電機などの部品を、直射日光が当たる場所にさらしたり、火や熱器具などの近くに置かないでください。

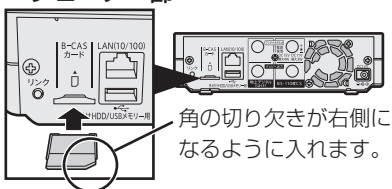
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

miniB-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

- むやみに抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- miniB-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。

▼チューナー部



- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに入挿してください。

静止画を長時間表示しないでください

- 残像の原因となることがあります。

モニター部の保管について

- 充電機残量の無い状態で放置すると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、本機が使用できなくなることがありますので、ご注意ください。長期間保管・放置するときは、半年に1回以上を目安として充電機の残量が1/3程度の状態まで充電してください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ お手入れのしかた

モニター部やチューナー部のキャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。ベンジン、シンナーなどで拭いたり、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、塗料がはげたり、ひび割れなどの原因となることがあります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

モニター画面のお手入れのしかた

AQUOS クリーニングクロス 推奨品

24 × 24cm : CA300WH1 *

40 × 30cm : CA300WH2 *

※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。

- お手入れの際は、必ずモニター部の電源ボタンを長押し（約4秒間）して電源を切ってください。
- モニター部の前面パネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）や AQUOS クリーニングクロス、または柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。パネル保護のため、ホコリのついた布や化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）、ティッシュペーパーは使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。
- 紙や硬い布（ティッシュペーパー、デニム生地など）で拭いたり、強くこすったりすると、素材の硬い繊維でパネル表面に傷がつくことがあります。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。拭く布に、保湿成分や香料などが配合されたものを使用しますと、パネル表面のくもり原因となることがありますのでご注意ください。
- 揮発性の殺虫剤やお菓子などの油脂がパネル表面に付いた時は、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞り、軽く拭いた後に水拭きを行い、最後に乾拭きをしてください。
- モニター部の水洗いの方法については「水にぬれたときのお手入れについて」（⇒ 13 ページ）をご覧ください。

守っていただきたいこと

■ 内蔵充電機の上手な使いかた

充電についてのお願い

- ・ モニター部が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。AC アダプターは防水機能を有しておりません。感電や回路のショートなどによる故障や火災、やけどの原因になります。
- ・ 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。この温度範囲以外では十分な充電ができません。
- ・ 充電中に AC アダプターが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、低温やけどの原因になりますので、長い時間触れないようにしてください。
- ・ 付属の AC アダプターに強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因になります。

内蔵充電機を使用するときは

- ・ 内蔵充電機の使用時間は、使用環境や内蔵充電機の劣化度により異なります。
- ・ 正常に充電しても、周囲温度が低いと使用時間が短くなります。暖かい部屋で使用してください。

充電したのに内蔵充電機の使用時間が短いときは

- ・ 内蔵充電機は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵充電機を交換してください。なお、内蔵充電機は、お客様自身では交換できません。内蔵充電機の交換については、お買いあげの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。
- ・ 未使用で 1 年程度経過した内蔵充電機は保存状態（環境温度など）により、使用時間が短くなります。

守っていただきたいこと

無線LAN使用上のご注意

無線LANをご利用の場合は、電波や個人情報などに関して守らなければならない注意事項があります。

次の内容およびご使用の無線LAN機器の取扱説明書を必ずご覧になり正しくお使いください。お客様、または第三者使用による誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

■ 電波に関する使用上のご注意

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵しています。従って、本機を使用するとき無線局の免許は必要ありません。また、本機は、日本国内でのみ使用できます。
- 本機は、技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵していますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本機を分解／改造すること
 - 内蔵している無線LANモジュールに貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本機は、次の場所で使用しないでください。ノイズが出たり、送信／受信ができなくなる場合があります。

本機と同じ周波数帯（2.4GHz／5GHz）を利用する無線通信機器であるBluetooth®、無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）

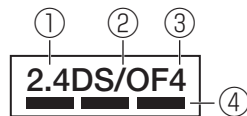
本機の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえで、お客様相

談室（⇒62ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室（⇒62ページ）へお問い合わせください。
- 本機に貼られているラベルの見かたは次のとおりです。

モニター部



①使用周波数帯域	2.4GHz
②変調方式	DS-SS方式 / OFDM方式
③想定干渉距離	40m以下
④周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

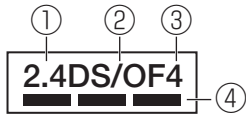
- 本機は以下の無線LAN規格に対応しています。

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
W52 W53 W56

- W52 (5.2GHz帯 36、40、44、48ch) が利用できます。
 - W53 (5.3GHz帯 52、56、60、64ch) が利用できます。
 - W56 (5.6GHz帯 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch) が利用できます。
- ※モニター部とチューナー部を5GHz帯（W52/W53/W56）で接続したときは、電波法により屋外での使用が禁止されています。

守っていただきたいこと

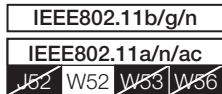
チューナー一部



①使用周波数帯域	2.4GHz
②変調方式	DS-SS 方式 / OFDM 方式
③想定干渉距離	40m以下
④周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

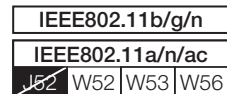
・本機は以下の無線 LAN 規格に対応しています。

チューナー部がアクセスポイント（親機）になる場合



- ・W52 (5.2GHz 帯 36、40、44、48ch) が利用できます。
- ※W 52 は、電波法により屋外での使用が禁止されています。5GHz と 2.4GHz の同時使用はできません。切り換えは、「設定」-「ネットワーク (通信)」の「無線設定」より行ってください。出荷時や個人情報初期化時は 5GHz の設定になります。

チューナー部がステーション（子機）になる場合



- ・W52 (5.2GHz 帯 36、40、44、48ch) が利用できます。
- ・W53 (5.3GHz 帯 52、56、60、64ch) が利用できます。
- ・W56 (5.6GHz 帯 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch) が利用できます。
- ※ W52/W53 は、電波法により屋外での使用が禁止されています。

■ 個人情報(セキュリティ関連)に関する使用上の注意事項について

- ・無線 LAN 機器をご利用の場合は、暗号設定有無に関わらず、電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。
- ・無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本機と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害

物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる／不正に侵入されるなどの可能性があります。

無線アクセスポイントの取扱説明書の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本機をお使いください。

- ・無線接続設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。
- ・第三者に譲渡したり廃棄するなどお客様以外の方へ渡す場合は、無線設定情報を初期化してください。（メニュー画面の「設定」-「各種設定」-「個人情報初期化」または本機に内蔵の取扱説明ガイドをご覧ください。）

■ その他

- ・一般的な無線 LAN 機器として、ご家庭宅内でお使いください。
 - － 機密を要する重要な通信や、人命に関わる通信など、重要な通信には使用しないでください。
 - － 病院内や医療機器のある場所やその近くで使用しないでください。
- ・すべての住宅環境でワイヤレス接続、性能を保証するものではありません。次のような場合は、電波が届かなくなったり、電波が途切れたり通信速度が遅くなる場合があります。
 - － コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物での利用
 - － 障害物の近くへの設置
 - － 同じ周波数を利用する無線通信機器との干渉
 - － 電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ
- ・ホームネットワークを利用するためにはブロードバンド環境やルーターなどが必要になります。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。設置・設定を行ってください。
- ・本機に USB 無線 LAN アダプターを使用すると電波法に準拠しない電波を発する可能性がありますので、USB 無線 LAN アダプターは使用しないでください。
- ・くわしくは、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページ「Q&A 情報」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

防水性能について

■ モニター部の防水性能について

防水対象液体	
対応	真水、水道水、温水
非対応※	石けん水、シャンプー、温泉水、海水など

※対応以外の液体に付けしないでください。

守っていただきたいこと

- ・モニター部は、防水キャップをしっかりと閉じた状態で（ロックをした状態で）IPX6/IPX7 相当の防水性能を有しています。防水性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。
- ・ヘッドホン端子や充電端子の中に埃が入った場合は、綿棒などで取り除いてください。
- ・チューナー部、ACアダプターは、防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の高い場所での使用や、水がかかることはおやめください。
- ・充電端子が汚れたときは、乾いた布、綿棒などで拭いてください。汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となります。
- ・防水キャップ部のロックを確実にしてください。

防水性能

- ・モニター部は、防水キャップをしっかりと閉じた状態で（ロックをした状態で）IPX6^{*1}、IPX7 相当^{*2}の防水性能を有しています。
- ・※1 IPX6（噴流に対する保護等級）とは、常温の水道水で内径 12.5mm の注水ノズルを使用し、約 3m の距離から 100 リットル/分の水を最低 3 分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、機器としての機能を有することを意味します。
- ・※2 IPX7（浸水に対する保護等級）とは、常温で水道水、かつ静水の水深 1m のところにモニター部を静かに沈め、約 30 分間放置後に取り出したときに機器としての機能を有することを意味します。

水にぬれたときのお手入れについて

- ・万一、内部に水が入った場合、そのまま使用せずに電源を切り、お買いあげの販売店、またはお客様相談室にお問い合わせください。お客様の誤った取り扱いによる故障の場合は保証対象外となります。

- ・モニター部が水にぬれた際は、かわいた柔らかい布で水分を拭き取り、しばらく自然乾燥させてから使用してください。
- ・汚れを洗い流すことができます。モニター部の電源を切ったあと、ACアダプターを外して防水キャップを締めてください。洗うときは、やや弱めの水流（6 リットル/分以下、常温の水道水）で蛇口やシャワーから約 10cm 離して洗います。防水キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、かわいた柔らかい布で水分を拭き取ってから使用してください。
- ・防水性能を維持するため、定期的に防水パッキン等のメンテナンス（有償）をすることをお勧めします。防水パッキン等のメンテナンスはお買いあげの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。

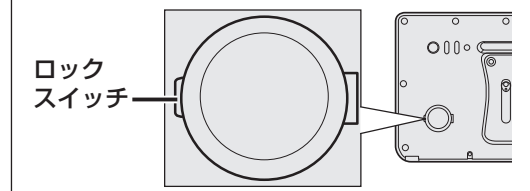
注意事項

- ・水中でモニター部を使用（キー操作を含む）しないでください。故障の原因となります。
- ・常温の水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
- ・洗濯機などで洗わないでください。
- ・結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときはモニター部が常温になってから持ち込んでください。
- ・温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水がかかったときは、常温の水道水で洗ってください。
- ・熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- ・海水には浸けないでください。
- ・砂/泥の上に直接置かないでください。
- ・濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- ・落下させないでください。傷の発生などにより防水性能の劣化を招くことがあります。
- ・スピーカーを尖ったものでつつかないでください。

防水キャップについて

- ・防水性能を維持するため、防水キャップはカチッとロックされるまで、しっかりと閉めてください。
- ・防水キャップを開けるときは、必ずロックを解除してから防水キャップを開けてください。無理に開けようとすると破損する可能性があります。
- ・防水キャップを閉めたときは、浮いていないように完全に閉じたことを確認してください。接触面に微細なゴミ（髪の毛、砂粒、微細な繊維など）が挟まると、浸水の原因となります。
- ・防水キャップが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、お買いあげの販売店、またはお客様相談室までご連絡ください。
- ・手が濡れているときや端末に水滴がついているときには、防水キャップの開閉はしないでください。
- ・防水キャップを開閉するときは、ゴムパッキンに無理な力を加えないように注意してください。
- ・防水性能を維持するため、防水キャップはしっかりと閉じる構造（ロックあり）となっております。無理に開けようとすると爪や指などを傷つける可能性がありますので、ご注意ください。
- ・防水キャップのすき間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水や粉塵が侵入する原因となります。

防水キャップのロックについて⇒ 16 ページ



防水性能について

■リモコンの防水性能について

防水対象液体	
対応	真水、水道水、温水
非対応※	石けん水、シャンプー、温泉水、海水など
※対応以外の液体に付けしないでください。	

水場（浴室や台所など）での使用時のお願い

以下をお守りください。誤った使用は故障の原因になります。

- ・リモコンの電池ふたをしっかりと閉じる（[閉]にする）
- ・IH クッキングヒーターの上に置かない
- ・故意に水の中や湯ぶねの中などに入れたり、水中で操作しない（誤って湯ぶねに落とした場合は、すぐに拾って柔らかい布でふいてください。）
- ・浴室など湿気が多い場所に放置しない
- ・サウナやミストサウナで使用しない
- ・寒い屋外から急に浴室に入れて使用しない（リモコンが冷えた状態で、浴室など湿度の高い場所に移動させて使用したときは、つゆつきが起きてリモコン内部に水滴が付くことがあります。）
- ・浴室など湿気が多い場所に放置しない

洗うときのおお願い

- ・洗剤は市販の食器用洗剤（中性）を薄めてご使用ください。原液では使わないでください。
- ・洗ったあとは、洗い残しのないように水洗いしてください。
- ・酸性・アルカリ性・塩素系洗剤・業務用洗剤やヤシの実などを使用した自然材料洗剤は使わないでください。
- ・種類の異なる洗剤を混ぜて使わないでください。
- ・洗うときは、手洗い、もしくは柔らかい布のようなものをご使用ください。研磨剤入りやナイロンたわしは表面を傷つけますので、絶対に使わないでください。
- ・食器洗い乾燥機での洗浄や乾燥はできません。

防水性を保つために

- ・リモコンを落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけないでください。リモコンが変形や破損し、防水性が保てなくなります。

リモコンの電池ふたの取り扱い

- ・ふたが開いたまま使用すると内部に水が入り故障の原因になります。ふたを閉じるときは、以下のことにお気をつけください。
- ・手がぬれた状態やリモコンに水滴が付いたままふたを開け閉めしないでください。
- ・ふたを閉じたあと、すき間や浮きがないか確認してください。

水場（浴室や台所など）での使用後

- ・リモコンを乾いた柔らかい布でふき、室内に置いてください。
- ・入浴剤の使用後は、まず水で洗い流してください。
- ・石けん水やシャンプーなどがかった場合は、常温の水道水を弱めの水量にして洗い流したあと、ふいてください。
- ・ドライヤーなどの熱風で乾かさしないでください。
- ・寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくこと凍結し、ふたが開かなくなるなどの原因になります。
- ・万一、リモコン内部に水が入った場合は使用を中止し、お買いあげの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。お客様の誤った取り扱いによる故障の場合は保証対象外となります。

テレビを見るための準備

1 同梱品を確認する



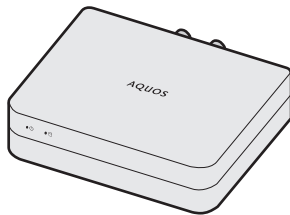
モニター部

モニター部× 1
2T-C12AF

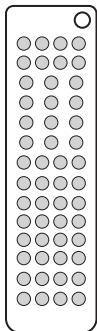


チューナー部

チューナー部× 1
AN-WLTU2S



リモコン× 1

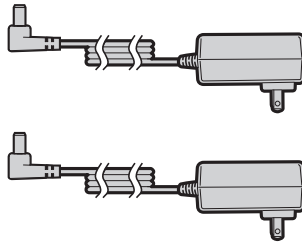


リモコン用単 4 形
乾電池× 2



AC アダプター× 2

- 付属の AC アダプターは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、他の機器の AC アダプターを使用しないでください。



- モニター部、チューナー部に電源を供給します。
⇒ 24 ページ

miniB-CAS カード× 1

B-CAS カードの台紙



(2018 年 6 月現在)

- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。
- デジタル放送を見るときに使います。
⇒ 20 ページ

取扱説明書* (本書) × 1

保証書 × 1

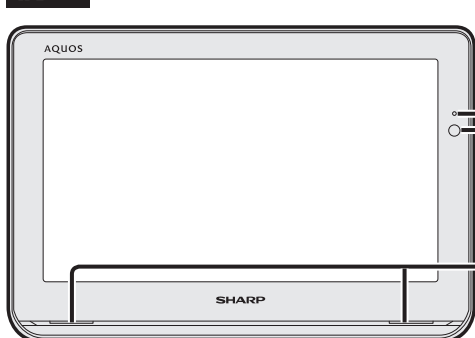
※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

2 各部のなまえとおもな機能

モニター部

前面



充電LED

充電中：赤点灯
※充電が完了すると消灯します。

リモコン受光部

受信範囲
正面：4m 以内 / 左右：各 30° / 上下：各 20°

スピーカー音孔^{※1}

背面

電源ボタン

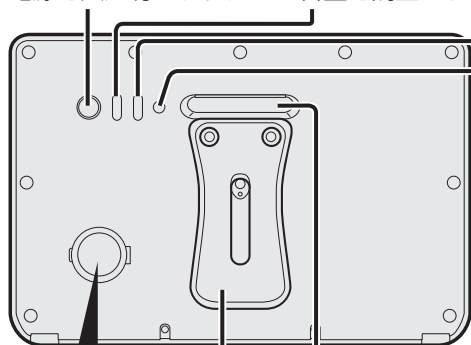
電源を入/切します。

音量ボタン(+/-)

音量を調整します。

選局ボタン(</>)

チャンネルを切り換えます。



放送切換ボタン

放送波を切り換えます。

スタンド部 持ち手部

ヘッドホン/イヤホン端子(Φ3.5、ステレオミニジャック)

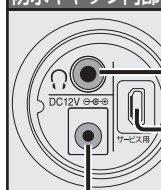
3極プラグのヘッドホンまたはイヤホンをご使用ください。

micro USB端子

保守点検用の端子です。通常は使用しません。電源の供給はできません。

充電端子(DC入力端子)

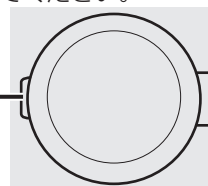
防水キャップ内部



防水キャップの開けかた

必ずロックスイッチを押しながら、ロックスイッチ側を手前に引いてください。

ロックスイッチ

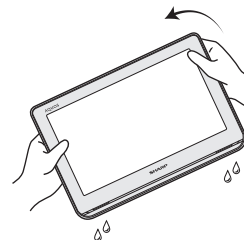


- 開いた状態の防水キャップを引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損や故障の原因となります。

防水キャップの閉めかた

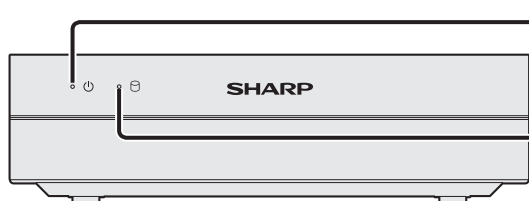
- 「カチッ」と音がするまで、防水キャップをしっかり押し込んでください。
- 水回りでお使いいただく場合、必ず防水キャップを閉めてください。

※1 お手入れで水洗いしたときや、お風呂場で水がかかったとき、スピーカー部に水がたまり、音が聞こえにくくなる場合があります。そのようなときは、図のように傾けて排水してください。(排水した後は、乾いた柔らかい布で水滴が落ちないようにふき取ってください。)



チューナー部

前面



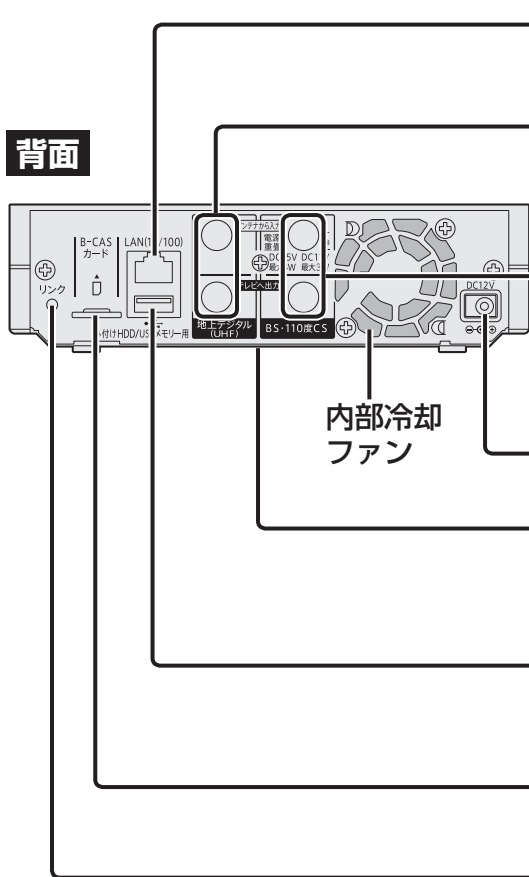
電源LED

モニター部と通信中：緑点灯
待機状態：赤点灯

録画(HDD)LED

録画中：赤点灯

背面



LAN端子

ルーターなどと有線 LAN で接続
(⇒ 26 ページ)

地上デジタル(UHF)

上：アンテナから入力
下：テレビへ出力
(⇒ 21 ~ 23 ページ)

BS・110度CSデジタル

上：アンテナから入力
下：テレビへ出力
(⇒ 21 ~ 23 ページ)

内部冷却
ファン

DC入力端子

モデルラベル

電気定格、安全表示、品名、形名などが記載されているラベルは底面にあります。

USB端子

USB ハードディスクまたは USB メモリーを接続
(⇒ 41 ページ・内蔵の取扱説明ガイド)

mini B-CASカードスロット

(⇒ 20 ページ)

リンクボタン

モニター部と無線接続するときに使用します。

2 各部のなまえとおもな機能 (つづき)

リモコン

ボタン名

裏番組

・現在放送中の番組を一覧で表示します。

メニュー

・メニュー画面を表示します。

テレビ

・テレビ画面に戻ります。

番組表

・番組表を表示します。ここから予約操作などができます。

録画リスト

・録画した番組一覧を表示します。

カーソル

(上/下/左/右) / 決定
・画面上の項目を選ぶときに使います。

終了

・操作を終了します。

戻る

・1つ前の画面に戻ります。

カラー (青/赤/緑/黄)

・各色に対応する機能を選択できます。

録画・再生操作



吊下げ用穴

ボタン名

電源

番組情報
・視聴中の番組の番組情報を表示します。

画面表示

・画面上にチャンネルや時刻などの情報を表示します。

字幕

・字幕を切り換えます。

放送切換 (地上デジタル/BS デジタル/110度CS デジタル)

・各放送に切り換えます。

タイマー

・タイマーメニューを表示します。

チャンネル (数字)

・チャンネルを切り換えるときに使います。

音声切換

・副音声や第2音声に切り換えます。

消音

・音を消します。もう一度押すと音が出ます。

音量

・音量を調節します。

選局

・チャンネルを切り換えます。

データ

・番組と連動しているデータ放送を表示します。

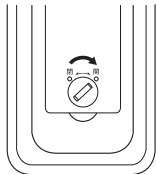
視聴設定

・映像 / 音声調整メニューを表示します。

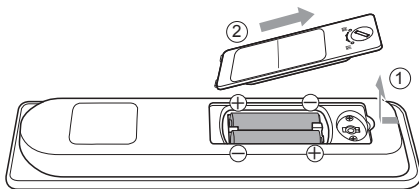
■リモコンに乾電池を入れる

リモコンに乾電池を入れ [開] や [閉] の位置に合わせるときやフタを開けるときはマイナスドライバー (市販品) などをお使いください。

1 [開]の位置に合わせる

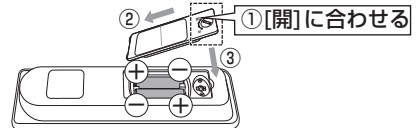


2 ふたを開けて、電池を入れる

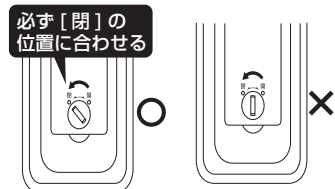


・ ⊕ ⊖ を確認してください。

3 [開]の位置に合わせた状態で、ふたを閉じる



4 [閉]の位置に合わせる



・電池のふたはしっかり確実に閉めてください。
・リモコン内部に水が入ると、故障の原因になります。

◆ ご注意 ◆

・リモコンの乾電池は6か月に一度、乾電池からの液漏れや変形などの異常がないか、確認ください。一度液漏れを起こしたリモコンは、正常に動作しない場合があります。

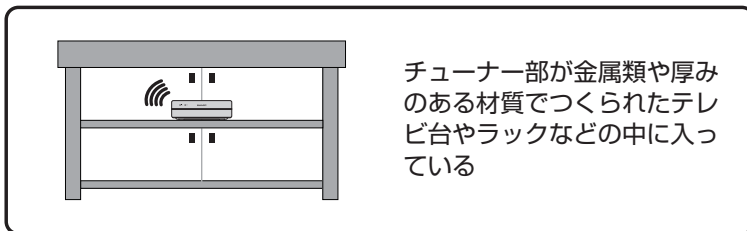
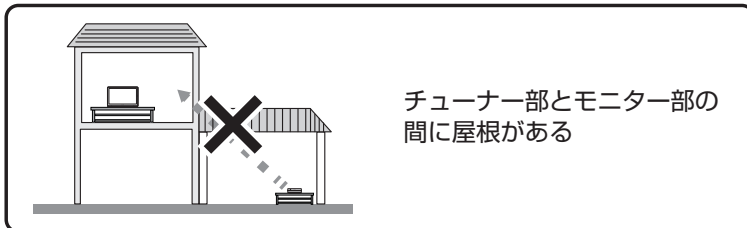
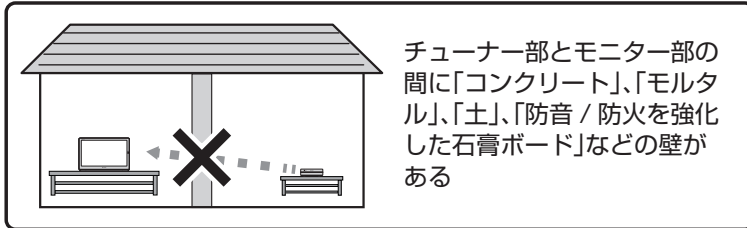
3 設置について

チューナー部を設置する

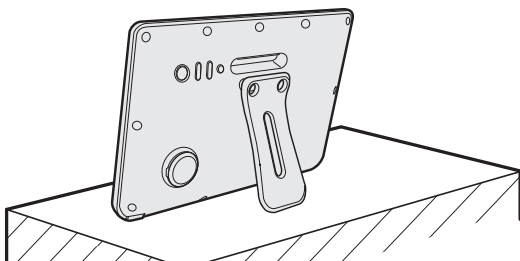
■本製品は、チューナー部で受信した映像を、無線電波を利用してモニター部へ送信します。



- 本機は、モニター部とチューナー部の2つで構成されています。どちらか一方だけでは、お使いいただけません。
- チューナー部は本機専用品です。また、接続できるのはモニター部1台のみとなります。
- 無線電波はご利用の環境により届く範囲が変動し、届きにくくなる場合があります。
- 映像の送信は情報量が多くなるため、電波の届きにくい環境では、映像が途切れたり、停止しやすくなります。詳しくは⇒29ページをご覧ください。
- 住宅でご使用になる場合は、以下のような設置をしたときは電波が届きにくくなります。



モニター部を設置する



スタンドを開いて、水平で安定した場所に置いてください

- スタンドはしっかりと開いて設置してください。
- 持ち運ぶときは、必ず持ち手部をお持ちください。
- 持ち運ぶときは、振り回したりしないでください。
- 持ち手部以外をつかんで持ち上げたり、運ばないでください。
- 落下すると、けがや製品故障の原因になります。

4 miniB-CAS カードを挿入する

付属のminiB-CASカード
miniB-CASカード台紙

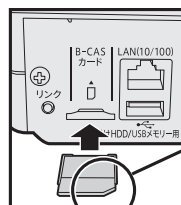


開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

1 miniB-CASカード台紙の内容を読む

2 内容に同意の上でminiB-CASカードを台紙からはずす

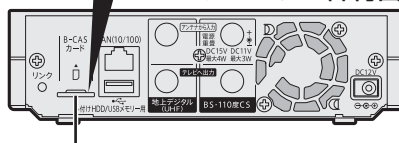
3 miniB-CASカードを正しい向きで奥までしっかり差し込む



miniB-CASカードを入れる

角の切り欠きが右側になるように入れます。

チューナー部背面



miniB-CAS カード挿入口

miniB-CAS カードを本機に必ず入れてください。

- miniB-CAS カードを入れないと、デジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送、110度CS デジタル放送）が映りません。
- miniB-CAS カードには視聴情報などが記憶されます。
- miniB-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

miniB-CAS カードの抜き差しについて

- miniB-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- miniB-CAS カード挿入口には、本機に付属している miniB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 万一、miniB-CAS カードを抜く場合は、AC アダプターを電源コンセントから抜いた状態で、ゆっくりと抜いてください。

miniB-CAS カードは大切に保管してください。

- 仮に他人があなたの miniB-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

miniB-CAS カードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- 破損などにより miniB-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。

miniB-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター（10：00～20：00 年中無休）
ホームページ <http://www.b-cas.co.jp>
電話 0570-000-250
（2018年6月現在）

5 チューナー部にアンテナを接続する

アンテナの種類と接続のしかた

ご自宅のアンテナに応じて、アンテナ線を接続してください。

<p>BS・110度CS デジタル放送用アンテナを 設置していない場合</p>		<p>接続 A</p> <p>▶ 下記</p>
<p>個別に UHF と BS アンテナを設置している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 地上デジタル放送の受信に必要な UHF アンテナ、BS・110度CS デジタル放送の受信に必要な衛星アンテナの設置をお確かめください。 		<p>接続 B</p> <p>▶ 22 ページ</p>
<p>マンションなどの共聴システムで受信している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 地上デジタル放送や BS・110度CS デジタル放送の信号が配信されているかどうかは、マンション管理者にお問い合わせください。 		<p>接続 C</p> <p>▶ 22 ページ</p>
<p>ケーブルテレビ (CATV) ボックスをご使用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 本機で地上デジタル放送が受信できるのは、「CATV パススルー方式※」です。「トランスモジュレーション方式」に対応していません。 		<p>接続 D</p> <p>▶ 23 ページ</p>

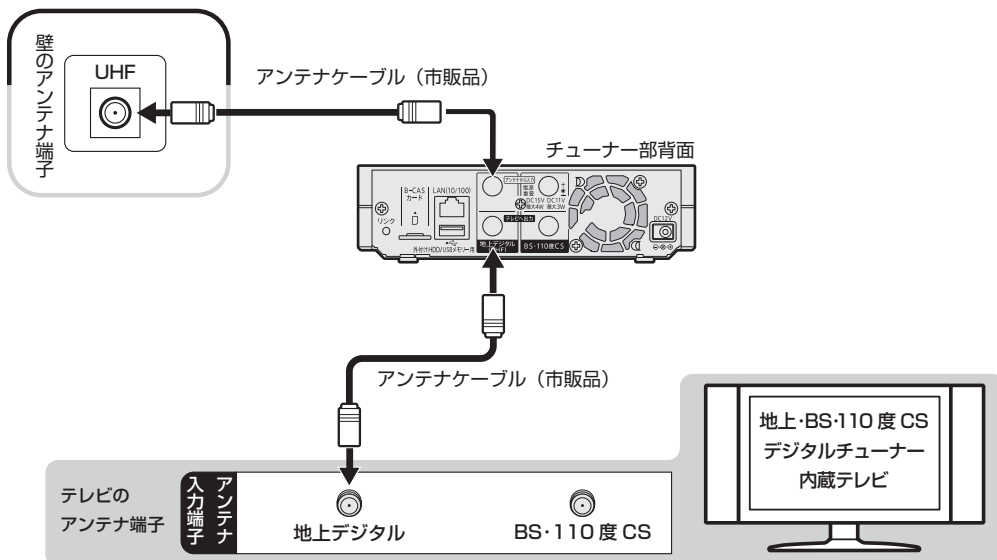
※CATV パススルー方式とは…

CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV 網に渡す放送方式です。

この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

本機で受信できるのは、「UHF 帯」、「VHF 帯」、「ミッドバンド (MID:C13 ~C22) 帯」、「スーパーハイバンド (SHB:C23 ~C63) 帯」です。

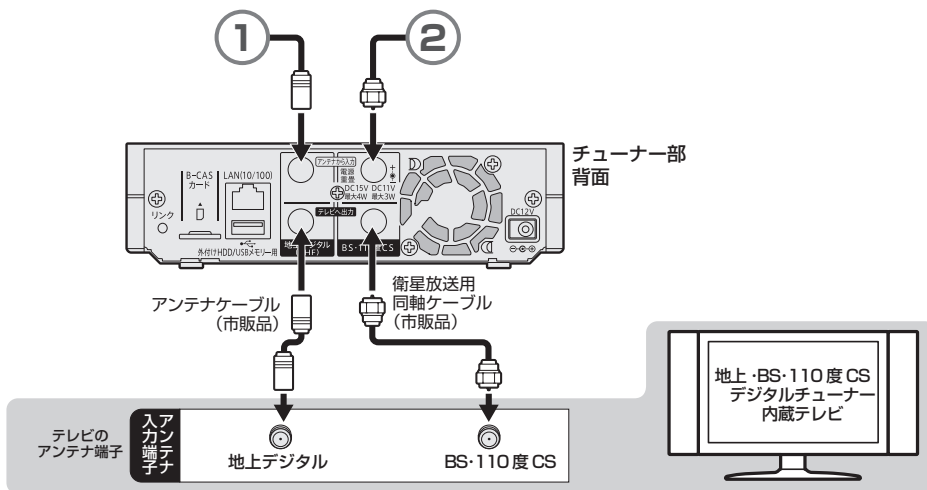
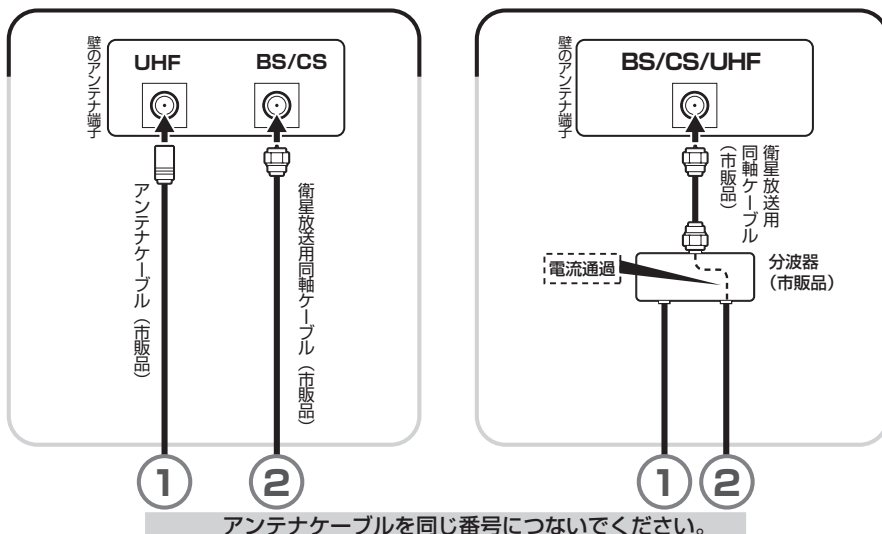
A BS・110度CS デジタル放送用アンテナを設置していない場合



5 チューナー部にアンテナを接続する(つづき)

B 個別に UHF と BS アンテナ
を設置している場合

C マンションなどの共聴システム
で受信している場合



◇おしらせ◇

- ・ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けしないでください。
- ・アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。
アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。



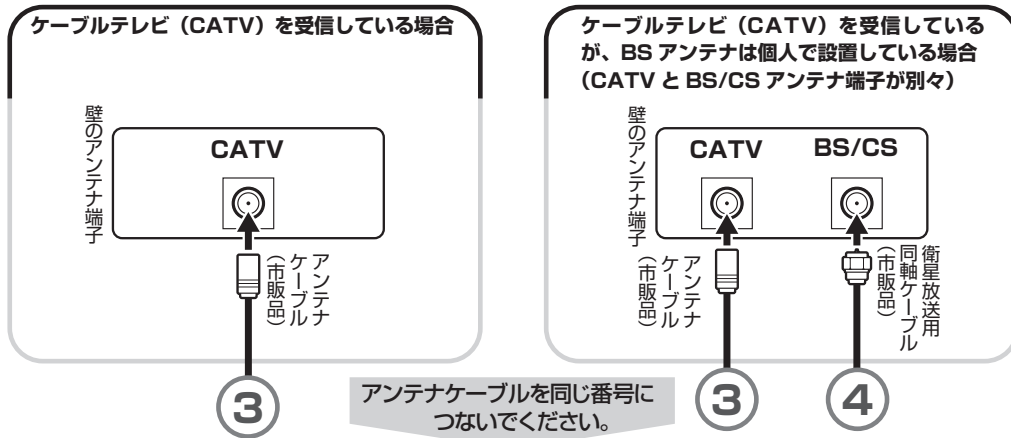
アンテナケーブルの端子部の芯線が曲がらないようにご注意ください。

D ケーブルテレビ (CATV) ボックスをご使用の場合

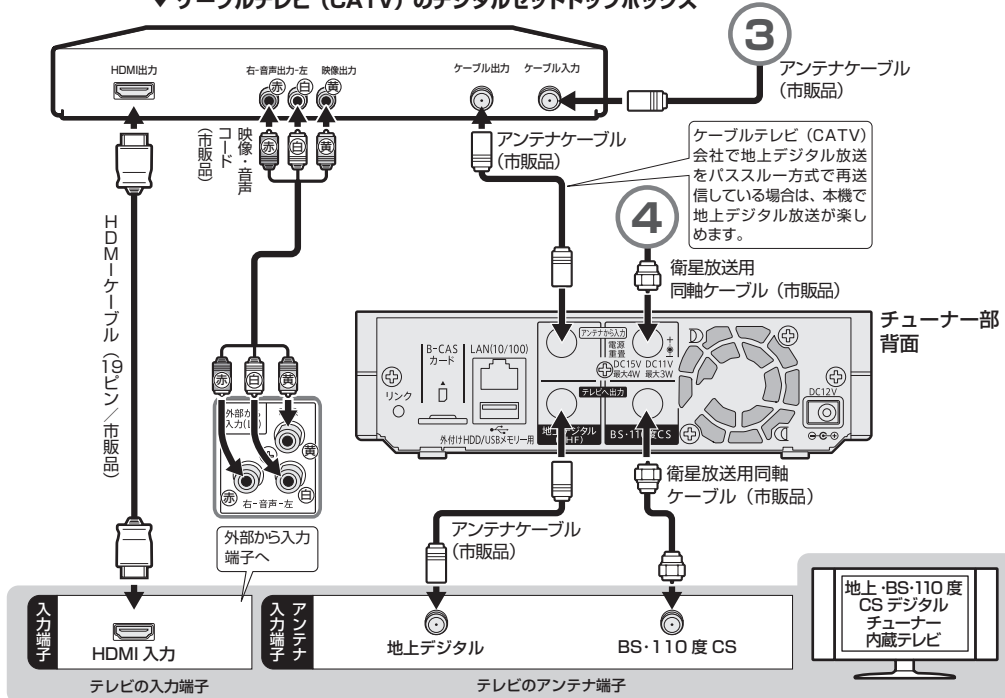
- 接続図は一例です。ケーブルテレビ (CATV) ボックスによりつなぎかたは異なります。
- 安全のためテレビとチューナー部の AC アダプターをコンセントから抜いて、接続してください。
- ケーブルテレビ (CATV) を受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ケーブルテレビ専用のホームターミナル (アダプター) が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。

◆ ご注意 ◆

- アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。



▼ ケーブルテレビ (CATV) のデジタルセットトップボックス

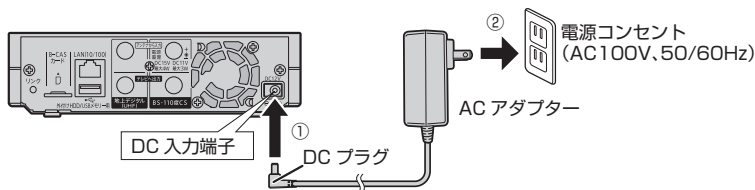


6 ACアダプターを接続する

(1) チューナー部に AC アダプターを接続

- 安全と性能維持のため、付属の AC アダプターを必ずご使用ください。

- 1 ACアダプターのDCプラグをチューナー部のDC入力端子に接続する
- 2 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

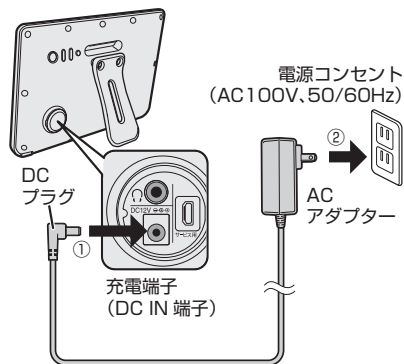


(2) モニター部に AC アダプターを接続 (充電する)

お買い上げ時は、モニター部の内蔵充電電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

- 安全と性能維持のため、付属の AC アダプターを必ずご使用ください。

- 1 ACアダプターの DC プラグをモニター部の充電端子 (DC 入力端子) に接続する
- 2 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む
 - 充電電池アイコンが数秒間表示され、充電が開始されます。
 - 充電が始まると、充電 LED が赤色に点灯し、充電が完了すると、消灯します。
 - モニター部は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。



充電時間と視聴時間について

標準充電時間	4 時間*1
最長視聴時間*1, 2	約 5 時間
標準視聴時間*1, 3	約 3 時間 50 分

※ 1 周辺温度 20℃で充電／視聴した場合。

※ 2 テレビ放送視聴、視聴モード「寝室」、明るさ「-16」、ヘッドホン視聴、充電設定「フル充電する」で充電した場合。

※ 3 テレビ放送視聴、視聴モード「リビング」、明るさ「0」、スピーカー視聴（音量 7）、充電設定「フル充電する」で充電した場合。

◇おしらせ◇

- 内蔵充電電池の状態や周囲の温度や使用条件により、本機の充電時間と視聴時間は変わります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。寿命により、正常に充電した内蔵充電電池でも使用時間が短くなります。

充電について

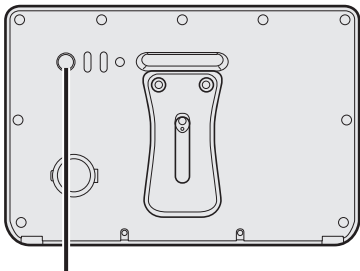
- モニター部が濡れている状態では絶対に充電しないでください。ACアダプターは防水機能を有していません。感電や回路のショートなどによる故障や火災、やけどの原因になります。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 充電中に AC アダプターが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、低温やけどの原因になりますので、長い時間触れないようにしてください。
- モニター部の電源を入れたままでも充電できます。

7 初期設定をする

1 チューナー部にACアダプターが接続されていることを確認する

- チューナー部に電源ボタンはありません。モニター部の状態に合わせて自動的に動作します。
- モニター部がチューナー部を認識できるようにするまで、約1分お待ちください。

2 モニター部の電源を入れる



背面にある電源ボタンを押す

- ご購入後最初の起動は少し時間がかかります。
- 画面表示にしたがいチューナー部の準備ができたなら、「次へ」を選択します。

3 お好みの視聴モードを選ぶ



- 視聴する場所に合わせて視聴モードを選び、「次へ」を選択します。
- 後から「視聴設定」で変更することができます。(⇒34ページ)

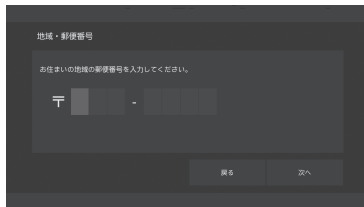
4 チューナー部と接続(自動)

- チューナー部との接続が自動的に開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。
- 接続が完了したら「次へ」を選択します。

■「チューナー部に接続できません」と表示されたら

「設定を変更」を選択して、画面の案内にしたがって接続してください。

5 地域・郵便番号の設定



- お住まいの地域を選択して、郵便番号を入力してください。
- 次へ進むとチャンネルサーチが始まります。そのまましばらくお待ちください。
- チャンネルサーチが終了すると、受信チャンネルを一覧で表示します。
- 受信チャンネルに問題なければ「次へ」を選択します。
- 登録されないチャンネルがあるときには、「再サーチ」を選択します。

6 BSアンテナ電源の設定

- 「使用する」を選択すると、チューナー部から、BSアンテナ用の電源を供給します。
- ほかのテレビなどでBS/110度CS放送が受信できている場合や、BS/110度CS放送を視聴しない場合は「使用しない」を選択します。

7 お知らせを確認

- 使用上の注意などの確認をお願いします。

8 初期設定完了

- 以上でかんたん初期設定は完了です。
- ホームネットワークに接続する場合は「ネットワーク設定」を選択します。(⇒28ページ)
- 初期設定を完了するときは、「完了」を選択してください。

8 ネットワーク設定をする

ネットワークに接続する

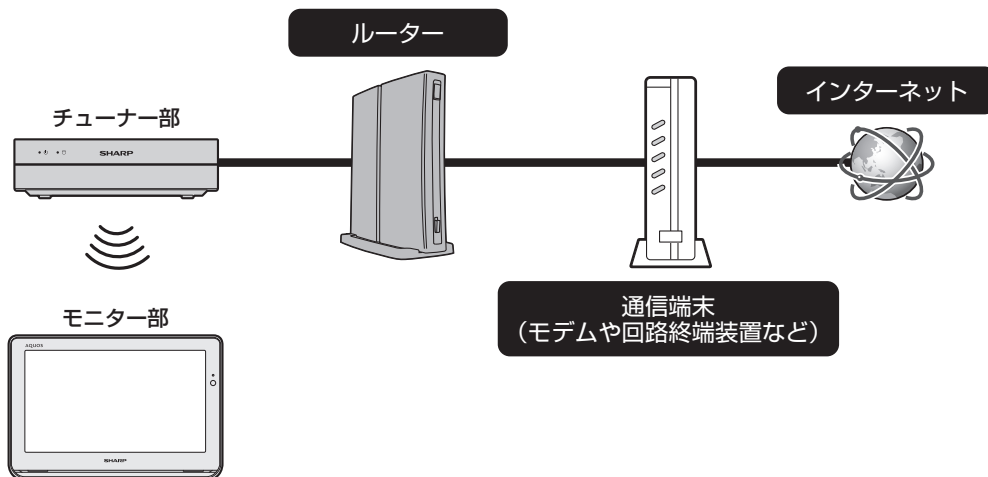
ネットワークに接続すると、つぎのサービスが楽しめます。

- 連動データ放送など、双方向通信ではLAN 回線を通じて視聴者参加型のクイズ番組などに参加することができます。
- 同じホームネットワーク上のレコーダーやサーバー機器に録画されている放送番組を、別の部屋で楽しめます。(本機はブラウザを搭載していないため、ホームページやウェブ動画をご覧になることはできません。)
- 通信端末認定品の市販のルーターなどを使ってネットワーク接続してください。
- ネットワーク環境やホームネットワーク環境に合わせて、接続方法を変更する必要があります。詳しい設定方法については、**28** ページをご覧ください。

接続方法について

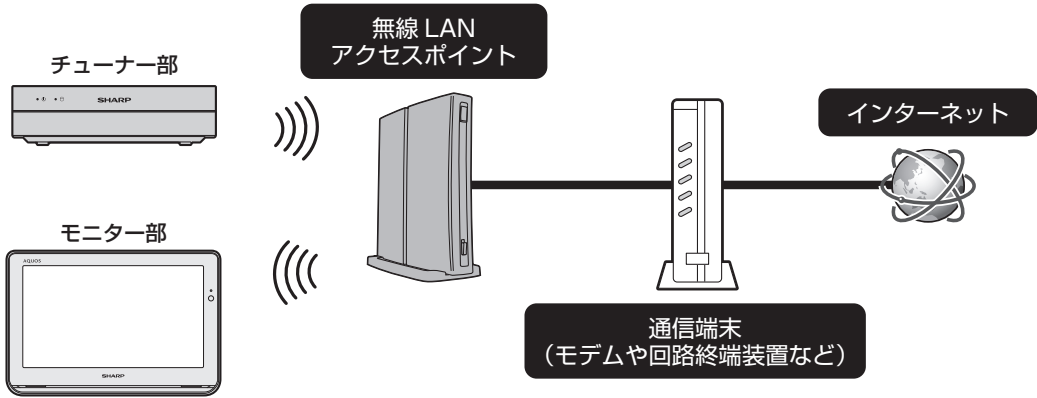
- 接続方法は次の3種類です。

① LAN ケーブルでルーターなどと接続



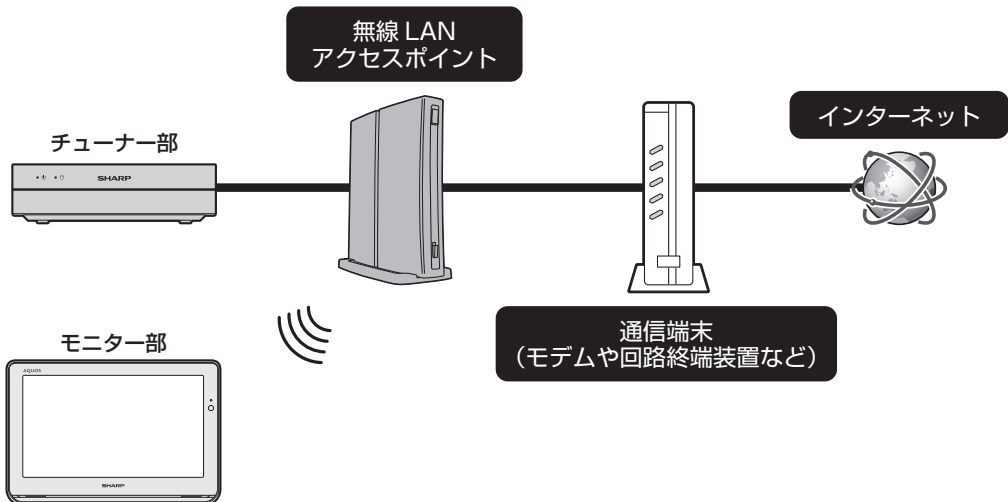
- 設定方法は **28** ページをご覧ください。

②無線 LAN アクセスポイントに接続



• 設定方法は **28** ページをご覧ください。

③無線 LAN アクセスポイントに、チューナー部は LAN ケーブル、モニター部は無線で接続



• 設定方法は **28** ページをご覧ください。

8 ネットワーク設定をする (つづき)

ネットワークを設定する

- 1 リモコンのメニューボタンを押し、メニュー画面を表示する
- 2 「設定」-「ネットワーク(通信)」-「接続方法の変更」を選ぶ
- 3 「接続方法一覧から選択」を選ぶ



4 接続方法を選ぶ



- ① LAN ケーブルでルータなどと接続
⇒チューナー部に LAN ケーブルを接続して、「次へ」を選び、設定完了
- ②無線 LAN アクセスポイントに接続
⇒「次へ」を選び、手順 5 へ
- ③無線 LAN アクセスポイントに、チューナー部は LAN ケーブル、モニター部は無線で接続
⇒チューナー部に LAN ケーブルを接続して、「次へ」を選び、手順 5 へ

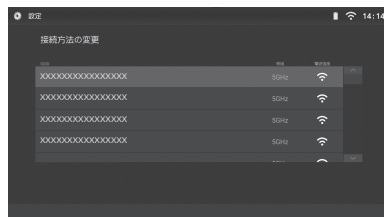
- 5 「プッシュボタン方式」、「アクセスポイント検索」のどちらかを選ぶ



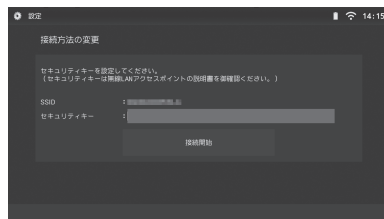
■「プッシュボタン方式」を選んだとき

- 画面の指示にしたがって操作します。
- 「プッシュボタン方式」で接続できない場合は、「アクセスポイント検索」で接続してください。→手順 6 に進む

- 6 「SSID」一覧から接続するアクセスポイントの「SSID」を選ぶ



- 7 接続するアクセスポイントの「パスワード」を入力する



- ソフトウェアキーボードでパスワードを入力します。
- 入力完了したら「黄」ボタンを押し、「接続開始」を選んで決定ボタンを押します。接続完了すると放送画面に戻ります。
- 入力した文字を修正するとき：✕を選んで決定ボタンを押します。
- パスワードを間違えないようにご注意ください。

設置に関するお知らせ

本機で利用する無線電波について

次のような場合は電波が届かなくなったり、電波が途切れたり通信速度が遅くなる場合があります。

- ・ コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物での使用
- ・ 障害物の近くへの設置
- ・ 同じ周波数を利用する無線通信機器との干渉
- ・ 電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ

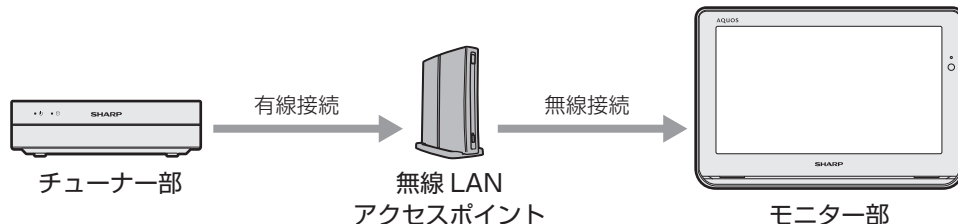
無線の電波が届きやすくするには

①モニター部やチューナー部の設置場所を変更する

- ・ できる限りチューナー部とモニター部の間に障害物がないように設置してください。
- ・ モニター部とチューナー部の距離が近くなるように設置してください。


②無線LANアクセスポイント(市販品)を使う

- ・ 以下のように無線 LAN アクセスポイントを使い、接続します。(⇒ **27** ページ)
- ・ チューナー部と無線 LAN アクセスポイントとを有線接続すると、より安定しやすくなります。



※無線 LAN アクセスポイントは、802.11a/n/ac に対応した機器をご使用ください。
5GHz での使用をお勧めします。(5GHz 帯で接続したときは、ご家庭の庭など屋外で使用しないでください)

電波の受信状態を確認する方法

- ・ リモコンの画面表示ボタンを押して、画面右上の電波アイコン「」で電波状態がわかります。また、メニュー画面から「設定」－「ネットワーク（通信）」－「通信状態確認」で詳細な受信状態を確認することができます。

The screenshot shows the '通信状態確認' screen. Callouts provide instructions:

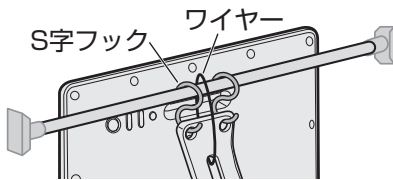
- Callout 1: Points to the signal strength indicator '50'. Text: 「この数字が「30」以上になるように機器を設置してください。」
- Callout 2: Points to the '画質設定: 自動' (Quality Setting: Auto) option. Text: 「画質設定が「高画質」になるほど途切れやすくなります。初期は「自動」です。」
- Callout 3: Points to the '改善方法' (Improvement Method) button. Text: 「設定を変更するには、「改善方法」を選択して設定を変更してください。」

モニター部を引っ掛けて使用する場合

- S字フックを使って引っ掛ける事ができます。ご利用の際は下記内容をご確認ください。

■使用時の注意

- 必ず引っ掛ける場所の耐荷重を確認する
- 引っ掛けた状態で長時間使用しない（安全にお使いいただくために、3時間を目安にしてください。）
- ACアダプターを接続しながら使用しない
- 熱の発生源の近くで使用しない
- 熱い料理や加熱された物の近くに置かない
- スタンド部分に物を引っ掛けない
- モニター部に触れて操作をするときは、必ず手を添える
- 安全のため落下防止の処置を行う
- 充電するときはスタンドを開いて、水平で安定した場所に置いて行う



※地震などの場合に落下するおそれがありますので、必ずワイヤーで落下防止をしてください。S字フックが外れた場合、モニター部が周囲の物に当たらないようにつないでください。

■引っ掛ける場所について

- モニター部を引っ掛けるパイプなどは、耐荷重が10kgf以上の備え付けの物をご使用ください。
- 耐荷重が不明な場合は、施工業者にご確認ください。
- 水平に、両側がしっかりと固定された、金属製のものをご使用ください。

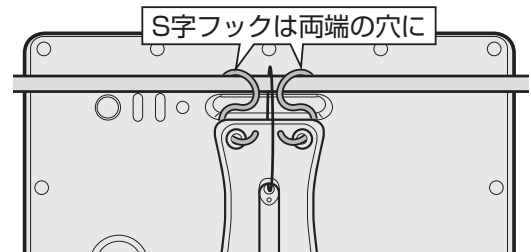
- 新たに引っ掛ける場所を設置される際は、専門業者にご依頼ください。
- 定期的にしっかりと固定されているか確認してください。
- 吸盤や両面テープで固定する物は使用しないでください。

■必要なもの（市販品）

- ① S字フック
 - 耐荷重：1個当たり5kgf以上
 - 内径：15mm～25mm
 - 材質：金属
 - 太さ：4mm前後
- ② ワイヤー
 - 耐荷重：10kgf以上

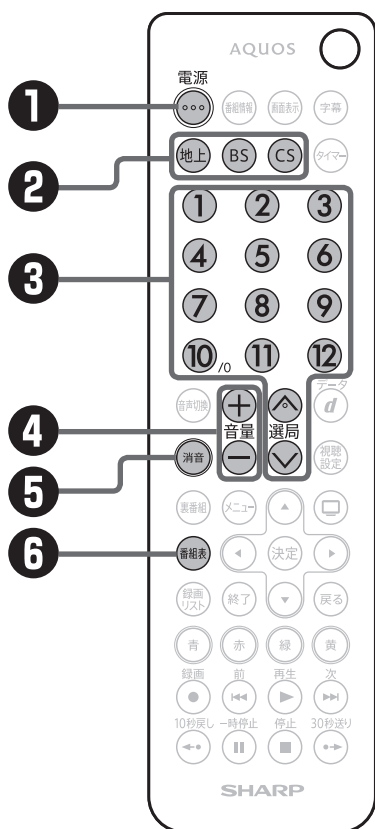
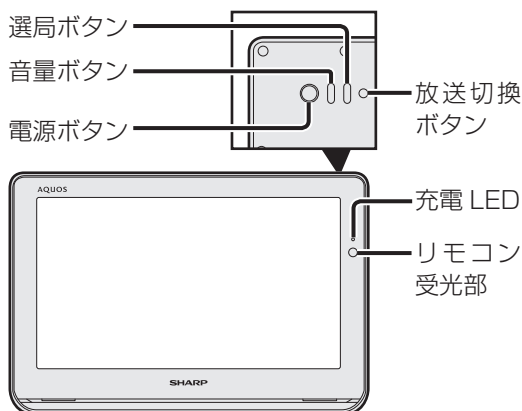
ワイヤーは落下防止用のワイヤーで、S字フックよりも少し長めの物をお選びください。

■引っ掛けかた



- ① ワイヤーをモニター部のスタンドとパイプに通し、しっかりとつなぐ
- モニターを外すときは、モニターがしっかりとS字フックに引っ掛かっているのを確認してから、ワイヤーを外し、モニターをS字フックから外してください。

基本の使いかた



① 電源を入 / 切する

- チューナー部に AC アダプターが接続されていることを確認してください。
 - 電源ボタンを押すごとにモニター部の電源を「入⇄切（待機状態）」できます。
 - 電源ボタンを長押し（約 4 秒間）すると、「電源を切る」、「再起動」の選択画面が表示されます。
電源を切る：電源を切にし、内蔵充電電池を可能な限り消費しない状態にします。再度電源を入れるには AC アダプターを接続してから電源ボタンを押してください。
- 再起動：一度電源を切にして、自動的に起動します。

② 放送（地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / CS デジタル放送）を選ぶ

- モニター部の放送切換ボタンでも選べます。

③ チャンネルを選ぶ

- 選局ボタンまたはチャンネル（数字）ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
 - BS デジタル放送視聴中に BS ボタンを押すと、表示された BS 新サービスの選局が数字ボタンで行えます。
- ※ 110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは⇒内蔵の取扱説明ガイドをご覧ください。

④ 音量を調整する

- 音量⊕または⊖を押すと音量の調整が行なえます。
- 画面左側に音量レベルが表示されます。

⑤ 音を一時的に消す

- 消音ボタンを押すと一時的に音が消えた状態になります。もう一度押すと元の音量に戻ります。

⑥ 番組表で番組を探す

- ⇒ 38 ページをご覧ください。

起動時に表示されるお知らせを、表示しないようにするには

- 詳しい設定方法は、35 ページの「画面に表示する情報を設定する」－「お知らせガイダンス」で設定してください。

メニュー画面の使いかた








- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「メニュー」と呼びます。
- ここでは、メニュー画面の基本的な操作について説明します。

メニュー画面について

- メニュー画面は、リモコンのメニューボタンを押すと表示されます。

メニュー画面



アイコン	項目名	内容
 ホームネットワーク	ホーム ネットワーク	ホームネットワーク経由で、サーバー機器の映像を本機で再生することができます。
 フォトフレーム	フォトフレーム	USBメモリーに保存されている写真を再生することができます。
 タイマー	タイマー	「タイマー（お知らせタイマー）」の設定や指定した時刻に電源を入れる「おはようタイマー」、指定した時間後に電源を切る「オフタイマー」の設定が行えます。
 設定	設定	本機の設定や操作を行うことができます。
 テレビ	テレビ	放送中のテレビを視聴することができます。
 番組表	番組表	番組表を表示させます。
 録画リスト	録画リスト	USBハードディスクの録画リストを表示させます。

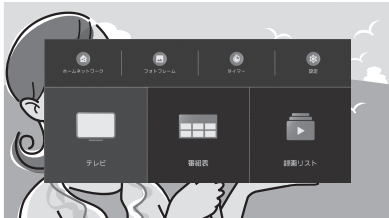
メニューの基本的な操作のしかた

操作例：取扱説明ガイドを表示するとき

1

メニュー
を押す

リモコンのメニューボタン
を押し、メニュー画面を表示
し、「設定」を選ぶ



2

で選び
決定
を押す

「取扱説明」を選ぶ



・「取扱説明を表示」を選ぶと、「取扱説明ガイド」が表示されます。



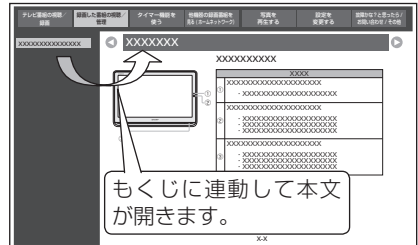
・取扱説明ガイドの操作は**右記**をご覧ください。

取扱説明ガイドの基本的な操作のしかた

1

で選び
決定
を押す

カーソルボタンでもくじの
項目を選び、決定ボタンを押
すと、連動して本文が開きま
す。

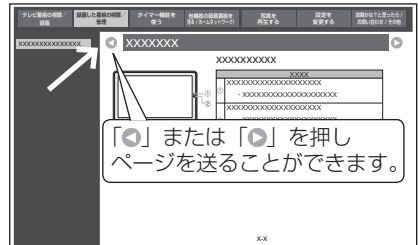


・本文中の参照ページへのリンクを
選んで決定すると、関連する説明
のページが開きます。

2

で選び
決定
を押す

カーソルボタンで▶または
◀を選び、決定ボタンを押
すと、ページを送ることがで
きます。



取扱説明ガイドを終了するとき
は、**終了** または **電源** ボタンを押します。

もくじ／ご注意／
はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな？と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

視聴中の便利な機能

視聴モードの設定や音声・字幕を切り換える

- 複数の音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

視聴モードを変更する

- リビングやお風呂など視聴環境に合わせた設定が行なえます。

1

リモコンの視聴設定ボタンを押す

視聴設定
を押す



2

「リビング」、「お風呂」、「キッチン」、「寝室」、「ダイナミック」からお好みのモードを選ぶ

で選び
決定
を押す

- 視聴する環境に合わせて選択します。
- 「調整」を選択すると、詳細な設定ができます。詳しくは内蔵の取扱説明ガイドをご確認ください。

複数の音声を切り換える

◆音声を切り換えたいとき

1

リモコンの音声切換ボタンを押す

音声切換
を押す

- ボタンを押すたびに音声が切り換わります。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声 1 → 音声 2 ~ 8 ※

※ 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副
主 / 副 ←

◇おしらせ◇

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声 1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
- 二重音声やマルチ音声(ステレオ二重音声)のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する

◆字幕の表示方式を変えたいとき

1

リモコンの字幕ボタンを押す

- ・ 押すたびに字幕が切り換わります。

字幕

を押す

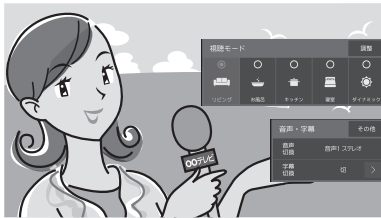
その他の設定を変えたいとき

1

リモコンの視聴設定ボタンを押す

視聴設定

を押す



2

「その他」を選ぶ

3

画質を切り換える

- ・ 「自動」⇔「高画質」⇔「準高画質」⇔「標準」⇔「通信優先」の順に切り換わります。
- ・ 通常は「自動」でご使用ください。

画面に表示する情報を設定する

1

リモコンのメニューボタンを押し、メニュー画面を表示する



2

「設定」-「画面表示」を選ぶ

3

設定したい項目を選び、「表示する」、「表示しない」を設定する

4

設定を終了するときは、リモコンの終了ボタンを押す

- ・ テレビ放送に戻ります。

設定項目	内容
チャンネル	・ 画面にチャンネルを表示するかどうかの設定です。
時計	・ 時刻を画面に表示するかどうかの設定です。
お知らせ ガイダンス	・ 防水機能 電源起動時やACアダプター取り外し/取り付け時にお知らせを表示するかどうかを設定します。 ・ 無線機能 無線の通信状態が悪いときに、お知らせを表示するかどうかを設定します。

もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報(仕様など)

タイマー機能を使う

- 本機はタイマー（お知らせタイマー）、オフタイマー、おはようタイマーが設定できます。
- 設定はリモコンのタイマーボタンを押し、タイマー設定画面で設定します。



1 リモコンのタイマーボタンを押す

タイマー
を押す

- タイマー設定画面が表示されます。

2 カラーボタンで設定したいタイマーを選び、決定ボタンを押す

タイマー（お知らせタイマー）



- 設定は最大で 99 分 50 秒まで設定できます。
- 修正するときは「リセット」を選んで決定ボタンを押します。
- 「スタート」を選んで決定ボタンを押すとカウントダウンが始まり、設定時間が来るとアラームでお知らせします。

タイマーの残り時間を確認するには

- 放送画面にタイマーの残り時間が表示されます。
- 「表示切替」で残り時間の表示方法を切り換えることができます。

	画面右上にしずくのアニメーションでタイマーの残り時間が表示されます。
	画面左下にタイマーの残り時間が表示されます。

タイマーを停止するには

- 「決定」ボタンを押して、タイマーを停止させます。

オフタイマー



- 「30分」、「60分」、「90分」、「120分」、「150分」のいずれかを選んで決定ボタンを押します。
- 「スタート」を選んで決定ボタンを押すとカウントダウンが始まり、設定時間になると自動的に電源が切れます。

オフタイマーの残り時間を確認するには

- タイマーボタンを押し、赤ボタンで「オフタイマー」を選択するとタイマーの残り時間が表示されます。
- 「キャンセル」を選んで決定ボタンを押すとタイマーが解除されます。

おはようタイマー

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。
- おはようタイマーは3つまで設定できます。
- 平日と休日で使い分けるなど目覚まし換わりに使用できます。



1 「入/切」を選んで決定ボタンを押し、タイマーを入れる



2

「設定」ボタンを選んで決定ボタンを押す



3

起動時刻、くりかえし、放送波、チャンネル、音量を設定する



- 起動時刻、放送波、チャンネル、音量は上下カーソルボタンで選んで決定ボタンを押してください。

設定項目	内容
起動時刻	• タイマーで電源を入れたい時刻を設定します。
くりかえし	• タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。
放送波	• タイマーで電源が入ったとき表示される放送の種類を選びます。
チャンネル	• タイマーで電源が入ったときに表示されるチャンネルを選びます。
音量	• タイマーで電源が入ったときの音量を設定します。0～20の範囲で設定します。

◇おしらせ◇

- タイマー1～3が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。

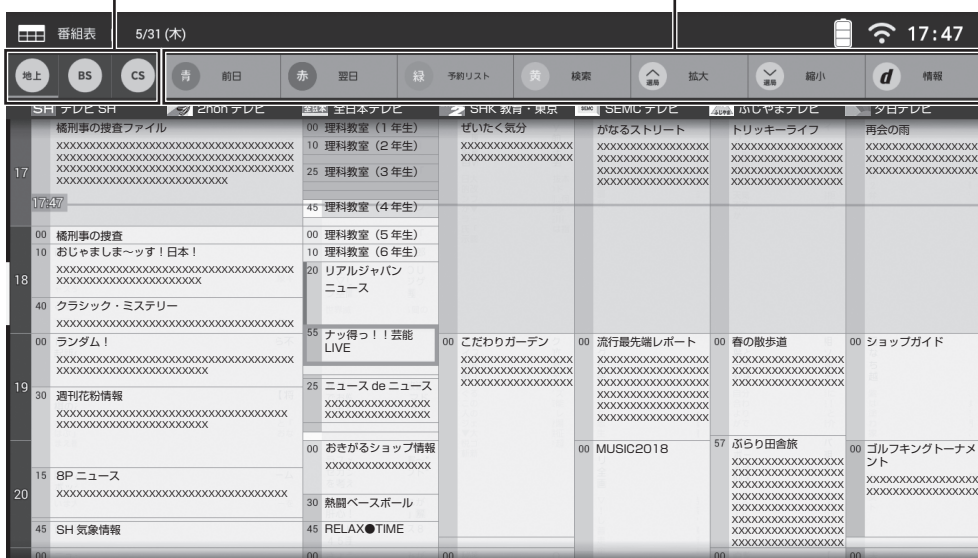
電子番組表の使いかた

- ・ 番組表を表示して、その中から番組を選び予約設定などが行なえます。

番組表の画面例

選んでいる放送に青色のマークが表示されます。

番組表の操作ボタンです。(→ 39 ページ)



番組表を表示する

- ・ 番組表の操作は 39 ページをご覧ください。

1

番組表を表示する

番組表
を押す

2

番組表を閉じる

終了
を押す

番組表の更新について

- ・ 番組表に空欄があるときは、空欄を選んで決定ボタンを押すと更新できます。決定ボタンを押すたびに「更新⇄更新停止」します。
- ・ 番組表は、電源待機中に自動で取得することもできます。

表示される情報の期間

- ・ テレビ放送……8 日分

番組表で番組を選ぶ

1

番組表
を押す

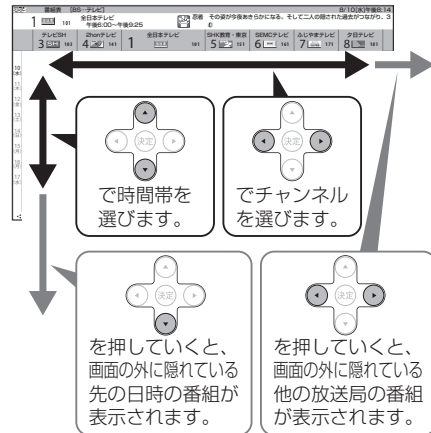
番組表を表示する

- ・リモコンのメニューボタンを押して、メニュー画面からも表示できます。
- ・地上、BS、CSボタンを押して、放送の種類(番組表の表示内容)を変更できます。

2

で選ぶ

見たい番組を選ぶ



- ・現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- ・番組内容が表示されないチャンネルがあるときは、「番組表の更新について」(⇒38ページ)をご覧ください。

3

決定
を押す

決定する

- ・「選局する」を選んだときは、選んだ放送局が選局されます。
- ・USBハードディスク接続時は、「録画予約」が表示されます。
- ・「録画予約」を選択すると「予約する」が表示されます。
- ・「予約する」を選択して決定すると、予約されます。

番組表の使いかた

- ・見たい番組の検索、放送の切り換えなどを、リモコンのボタン操作で行います。

番組表の選択項目

ボタン	説明
地上・BS・CS	・放送を切り換えます。
青 赤	・番組表の日にち送り・戻します。
緑	・予約した番組をリスト表示します。
黄	・ジャンルや日付、チャンネルなどを設定し番組を検索できます。
選局	・番組表を拡大・縮小します。
d	・番組表のバージョンなどソフトウェア情報を表示します。

※番組検索の詳細について

⇒内蔵の取扱説明ガイドをご覧ください。

もくじ／ご意見／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報(仕様など)

録画用 USB ハードディスク (市販品) の準備をする

- USB ハードディスクを本機につないで、デジタル放送の録画・再生が楽しめます。
- USB ハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

USB ハードディスクを使ってできること、できないこと

主な機能	USB ハードディスク
地上デジタル放送／BS デジタル放送／110度CS デジタル放送の録画と再生	○
録画中、予約録画中の別番組視聴	×
録画できる番組数	999 番組
ホームネットワーク機器へのダビング	×
録画しながら録画中の番組再生 (追いかけ再生)	×
同時接続した USB ハードディスクへの同時録画	×
USB ハードディスクに録画しながら同時接続 USB ハードディスク再生	○

USB ハードディスクについて

- USB ハードディスクを本機で使用 (録画や再生) するためには、機器の初期化 (登録) が必要です。
- USB ハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- USB ハードディスクの使いかた (録画・再生) については、⇒ **44** ~ **47** ページをご覧ください。

◇おしらせ◇

- 修理等でチューナー部の主要部品を交換したり、チューナー部を交換したときは、USB ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。

録画可能時間の目安

放送の種類 USB ハードディスクの容量	BS・110度CS ハイビジョン放送	地上デジタル ハイビジョン放送	標準放送
3TB	約 260 時間	約 360 時間	約 520 時間
2TB	約 174 時間	約 240 時間	約 347 時間
1TB	約 87 時間	約 120 時間	約 173 時間
500GB	約 44 時間	約 60 時間	約 87 時間

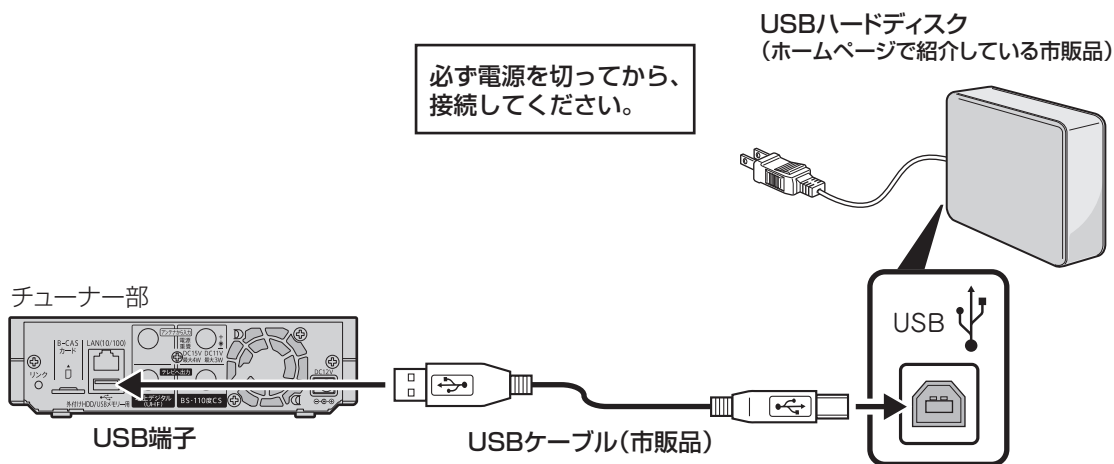
◇おしらせ◇

録画時間の算出について (録画時間は目安です)

- 録画時間は、BS/110度CS デジタルハイビジョン(HD)放送は約 24Mbps、地上デジタルハイビジョン(HD)放送は約 17Mbps、標準(SD)放送は約 12Mbps で算出しています。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により **上記**の時間を下回るまたは上回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。

USB ハードディスクをつなぐ

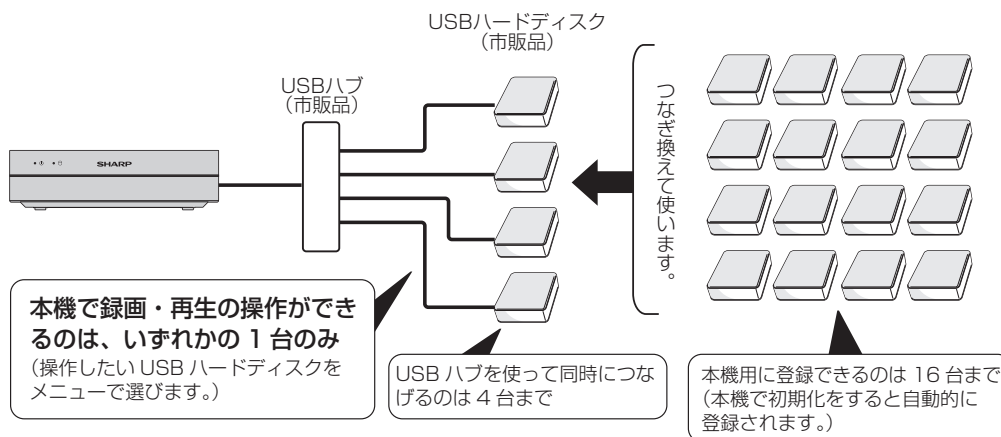
- ・チューナー部の USB 端子に、市販の USB ハードディスクをつなぎます。
- ・市販の USB ケーブルで接続します。
- ・USB ハードディスクを取りはずすときは⇒ **43** ページをご覧ください。



動作確認済 USB ハードディスク・USB ハブについて

- ・ホームページやカタログなどでご確認ください。
- ホームページ <http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

市販の USB ハブを使って、USB ハードディスクを複数台つなぐ場合には



USB ハブ経由で USB ハードディスクを接続する場合は

- ・USB ハブは、USB2.0以降を使用してください。
- ・USB ハブに AC アダプターを使用し、電源供給をする必要があります。
- ・本機に USB ハブを接続する際は、USB ハブに AC アダプターを接続し、電源を供給してから、本機に接続してください。
- ・USB ハブから USB ハブを接続しての使用はできません。
- ・USB ハブの種類によっては、USB ハブの中で複数の接続をしているものもあり、使用できない場合があります。
- ・本機に USB ハブを使って複数台接続できるポータブル USB ハードディスクは、AC アダプターで電源が供給できる、ポータブル USB ハードディスクです。AC アダプターで電源を供給できないポータブル USB ハードディスクは、本機に直接接続してください。

USB ハードディスクを初期化（登録）する

- USBハードディスクを使って録画するためには、「初期化(登録)」が必要です。
- 初期化するときには、USB端子と初期化していないUSBハードディスク1台だけを直接接続してください。
- 初期化後、登録できるUSBハードディスクは16台です。

◆ 重要 ◆

- レコーダーやパソコンで録画したUSBハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化が必要です。

USBハードディスクを初期化すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。

- 消去されたタイトルは元に戻せませんので、USBハードディスクの内容をよく確認してください。

1 チューナー部にUSBハードディスクをつなぎ、USBハードディスクとモニター部の電源を入れる

- 未登録のUSBハードディスクを接続したときは、初期化(登録)画面が表示されます。⇒手順3へ進む
- 登録済みのUSBハードディスクを接続したときは⇒手順2へ進む

2 メニューボタンを押して、メニュー画面から「設定」-「録画機器」-「USB-HDD設定」を選び、決定する

3 「機器の初期化」を選び、「初期化する」を選び決定する

4 「初期化する」を選び、決定する

- 初期化中にUSBハードディスクを取り外したり、USBハードディスクやチューナー部の電源を切らないでください。故障の原因となります。

5 「完了」で決定する

- 初期化の操作が済んだら、必要に応じて「チャプター設定」をしておくと便利です。(⇒43ページ)

USBハードディスクの名前を変えたいときは

- USBハードディスクを複数台つないだときに識別しやすくするために、各USBハードディスクに名前を付けられます。

- 1 メニューボタンを押して、メニュー画面から「設定」-「録画機器」-「USB-HDD設定」を選び、決定する
- 2 「機器名の変更」を選び、決定する
- 3 名前を変更したいUSBハードディスクを選び、ソフトウェアキーボードで、新しい名前を入力する
- 4 入力完了したら、黄ボタンを押す
- 5 「実行」を選び、決定する

◇ お知らせ ◇

ハードディスクを使うときの制限

- テレビの電源を入れてから、USBハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

USBハードディスクを録画先に設定する

- リモコンの録画ボタンを押したときにUSBハードディスクに録画するための設定です。

1 メニューボタンを押して、メニュー画面から「設定」-「録画機器」-「録画機器選択」を選ぶ

2 録画する機器を選ぶ



USB-HDDは、USBハードディスクを接続しているとき選択ができます。

- 「録画時に選択する」を選んだときは、録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ画面が表示されます。

◇ お知らせ ◇

録画機器選択について

- 「録画時に選択する」に設定したときは、録画ボタンを押したときに録画先を選択します。

USB ハードディスクを省エネで使うには

- USBハードディスクを使わない状態が続いたときに、USBハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。

- 1 メニューボタンを押して、「設定」-「録画機器」を選ぶ
- 2 「省エネ設定」を選ぶ
- 3 「する」を選ぶ

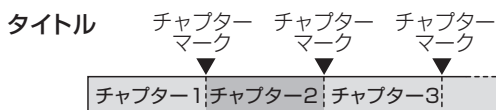
録画するときに自動的に入るチャプター間隔を変えたいときは(チャプター設定)

- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。(再生したい場面を探すときに便利な機能です。)
- メニューボタンを押して、メニュー画面から「設定」-「録画機器」-「USB-HDD設定」-「チャプター設定」で設定します。

項目	内容
おまかせ	• CMなどのシーンの切り換わり部分にチャプターマークを記録します。
しない	• チャプターが入りません。
10分	• 10分間隔でチャプターが入ります。
15分	• 15分間隔でチャプターが入ります。
30分	• 30分間隔でチャプターが入ります。

チャプターマークとチャプターとは

- チャプターマークは、本にたとえるとしおりのようなものです。
- チャプターマークで区切られた部分がチャプターになります。



◇おしらせ◇

- 本機にはチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。

本機に登録したUSBハードディスクの登録を解除するとき

- 本機はUSBハードディスクを16台まで登録できます。(本機で初期化をすると、自動的に登録されます。)
- 本機に登録していないUSBハードディスクでは、録画・再生できません。

◆重要◆

- 登録解除されたUSBハードディスクは、本機で録画・再生できなくなります。
- 再登録するためには、本機で初期化(登録)する必要があります。(初期化(登録)すると、録画したタイトルがすべて消えます。)

- 1 メニューボタンを押して、メニュー画面から「設定」-「録画機器」-「USB-HDD設定」を選ぶ
- 2 「機器の登録解除」を選ぶ
- 3 登録を解除したいUSBハードディスクを選ぶ
- 4 「登録解除」を選ぶ
- 5 もう一度「登録解除」を選ぶ

- 新たに登録したいUSBハードディスクを本機で使えるように初期化(登録)してください。(⇒42ページ)

USBハードディスクを取り外すときは

- 本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜く前に、必ずメニューボタンを押して、メニュー画面から「機器の取り外し」を行ってください。

- 1 メニューボタンを押して、メニュー画面から「設定」-「録画機器」-「USB-HDD設定」を選ぶ
- 2 「機器の取り外し」を選ぶ
- 3 取り外す機器を選択する
 - 取り外しが完了するまで、USBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となります。
- 4 「取り外す」で決定する
- 5 本機とUSBハードディスクの電源を切り、接続しているUSBケーブルを抜く

USBハードディスクに 放送番組を録画・録画予約する

録画の前にお読みください

◆ 重要 ◆

チューナー部の電源をオフにすると…

- ・ 予約が実行されません。
- ・ 録画が停止します。
- ・ 録画中、または録画予約中に電源を切ったり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。

録画について

- ・ アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかった場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

著作権について

- ・ あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・ 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

コピー制御信号について

- ・ デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
 - ・ 「録画可能」: 制限なしに録画が可能です
 - ・ 「録画禁止」: 録画できません（視聴のみ）
 - ・ 「1回だけ録画可能」: 録画できます
 - ・ 「ダビング10」: 録画できます（本機は他の機器へのダビングはできません）

◆ 重要 ◆

- ・ 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

放送中の番組を録画する

- ・ 今見ている番組をその場でUSBハードディスクに録画します。
- ・ 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。

◆ 重要 ◆

- ・ 録画の前に、USBハードディスクを使ってできること／できないことをご覧ください。（⇒40ページ）
- ・ 録画の前に「録画の前にお読みください」をご覧ください。
- ・ USBハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

1

録画の準備をする

- ・ モニター部の電源を入れます。
- ・ チューナー部にminiB-CASカードが入っていることを確認します。

2

録画したい放送の種類を選ぶ

- ・ 地上、BS、CSボタンのいずれかを押しして選びます。

3

選局ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

4

録画をはじめる

- ・ 番組が終了すると、録画も自動で停止します。
- ・ 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、停止ボタンを押し、画面に従って操作してください。



◇ おしらせ ◇

- ・ デジタル放送はminiB-CASカードを挿入しないと視聴・録画できません。

番組情報が取得できていないチャンネルを録画したときは

- ・ デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、停止ボタンを押すまで、最大6時間録画が続きます。

デジタル放送の番組を録画予約する

- 番組表を使って、番組を録画予約できます。
- 7日先まで録画予約できます。
- 予約の最大件数は、32番組です。

◇おしらせ◇

- 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- 既存の予約と日時が重なっている場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作をやり直してください。

1

録画の準備をする

- モニター部の電源を入れます。

2

録画したい放送の種類を選ぶ

- 地上、BS、CS ボタンのいずれかを押して選びます。

3

番組表ボタンを押して番組表を表示し、予約したい番組を選んで決定ボタンを押す

4

「録画予約」を選んで決定ボタンを押し、引き続き「予約する」を選び、決定ボタンを押す

- 予約した番組には、番組表の時間欄が赤く表示されます。

繰り返し予約したいとき

- 繰り返し録画の「1回のみ」を選ぶ→「毎日/毎週/月一金/月一土」の繰り返し録画が設定できます。

5

番組表ボタンを押して、番組表を消す

録画予約の取り消し・変更をしたいときは

- ⇒**右記**をご覧ください。

予約の取り消し・変更をする

- 予約の取り消し・変更をすることができます。

1

リモコンの番組表ボタンを押す

- メニューからも表示することができます。

2

録画予約した番組を選ぶ

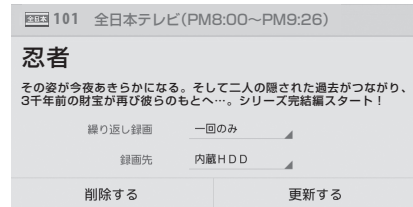
- リモコンの緑ボタンを押すと、予約リストからも選べます。
予約リストから選んだときは手順4へ

3

「予約変更する」を選ぶ

4

予約内容を変更して「更新する」を選ぶ



- 予約を取り消す場合は、「削除する」を選びます。

ハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストから再生する

1

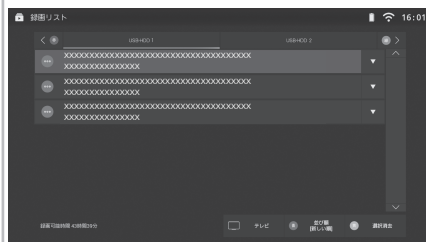
録画リストボタンを押す

- 接続している機器が1台のみの場合は、手順**3**に進みます。
- メニュー画面から「録画リスト」を選んでも録画リストを表示できます。

録画リスト
を押す

2

再生したいUSBハードディスクを選ぶ



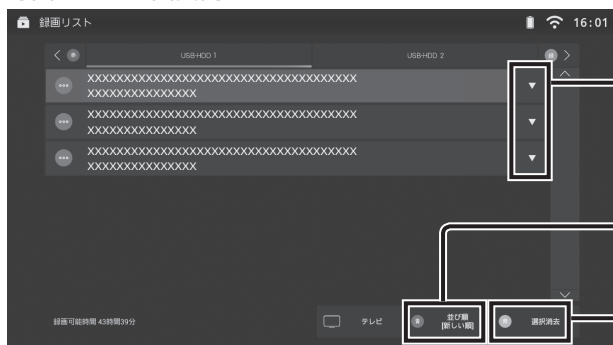
3

再生したい番組を選ぶ

- 1ページに6タイトルまで表示されます。6タイトル以上あるときは上下カーソルボタンでページを切り換えて表示できます。
- 選んだ番組の再生が始まります。
- 再生を止めるときは、停止ボタンを押します。録画リスト画面に戻ります。

録画リストについて

録画リストの画面例



下記の「録画リストでできること」を選択し、操作が行なえます。

並び順
タイトルの並び順を変えられます。

選択消去
タイトルを選択し消去できます。

録画リストでできること

録画した番組を最初から再生⇒ 内蔵の取扱説明ガイド

録画した番組の消去 (⇒ **48** ページ)










録画した番組の保護⇒ 内蔵の取扱説明ガイド

録画リストの表示

🔒: タイトル保護設定番組

NEW: 未視聴番組

再生中の操作について

ボタン	説明
	<ul style="list-style-type: none">再生しているチャプターを頭出しします。長押しでタイムサーチになります。再生位置を移動できます。
	<ul style="list-style-type: none">静止画再生中に押すと再生します。
	<ul style="list-style-type: none">次のチャプターを頭出しします。長押しでタイムサーチになります。再生位置を移動できます。
	<ul style="list-style-type: none">再生シーンを約 10 秒前に戻します。
	<ul style="list-style-type: none">再生を一時停止 (静止画再生) します。押すたびに「一時停止」⇔「再生」となります。
	<ul style="list-style-type: none">再生画面を停止します。
	<ul style="list-style-type: none">再生シーンを約 30 秒先に送ります。
	<ul style="list-style-type: none">音声切替や字幕表示入/切などの設定が行えます。
	<ul style="list-style-type: none">再生を停止し、録画リスト画面に戻します。

停止ボタンを押して途中で止めた場合の再生について

- 途中で停止した番組を再生したときは、つづきからの再生となります。

タイトル（録画した番組）を消去する

タイトル（録画した番組）を消去する

- ・見終わった不要なタイトル（録画した番組）を録画リストから消去できます。

◇おしらせ◇ ~~~~~

- ・消去したタイトルは元に戻せません。

タイトルを1つ選んで消去する

- 1 録画リストを表示し、消去したいタイトル欄の **■** を選ぶ
- 2 「削除する」を選んで決定ボタンを押す
 - ・確認画面が表示されます。
- 3 「削除」を選んで決定ボタンを押す
 - ・タイトルが消去され、録画リスト表示に戻ります。消去したタイトルは元に戻せませんのでご注意ください。

複数のタイトルを選んで消去する

- 1 録画リストを表示し、黄ボタンを押す
 - ・タイトル選択画面が表示されます。
- 2 消去したいタイトルを選んで決定ボタンを押す
 - ・選択したタイトルに「✓」マークが付きます。再度決定ボタンを押すと解除されます。
- 3 黄ボタンを押す
 - ・確認画面が表示されます。
- 4 「削除」を選んで決定ボタンを押す
 - ・タイトルが消去され、録画リスト表示に戻ります。消去したタイトルは元に戻せませんのでご注意ください。

ホームネットワークを楽しむ

- ネットワークに接続している (⇒ 26 ページ) ときはホームネットワークが楽しめます

ホームネットワークを楽しむ

1 メニューボタンを押し、「ホームネットワーク」を選んで決定ボタンを押す



2 接続したい機器を選んで決定ボタンを押す



3 再生したい番組を選んで決定ボタンを押す

- 再生が始まります。
- 再生を止めるときは、「停止」を選んで決定ボタンを押します。
- 「戻る」を選んで決定ボタンを押したときは一つ前の階層に戻ります。
- テレビを視聴したいときは「テレビ」を選んで決定ボタンを押します。

本機で使える機器と、表示できるビデオ形式について

- MPEG2/AAC、H.264/AAC 形式の映像が再生できます。
- 本機で使えるレコーダー（サーバー機器）は、DTCP-IP 対応のレコーダーです。詳しくは SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



- DTCP-IP は、デジタル放送などの著作権保護されたデータを伝送するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護されたデータ（1 回だけ録画可能なデジタル放送の番組など）を、ホームネットワークでつないだ機器の間でやりとりすることができます。
- DTCP-IP は、「Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol」の略です。

もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな？と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ 61 ページ)をご覧ください。

故障かな？と思ったら →

まず確認してください

- 電源が入る場合は、次にモニター部に内蔵の取扱説明ガイドの「故障かな？と思ったら」をご確認ください。

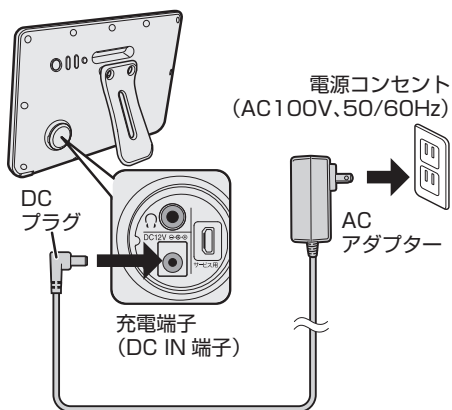
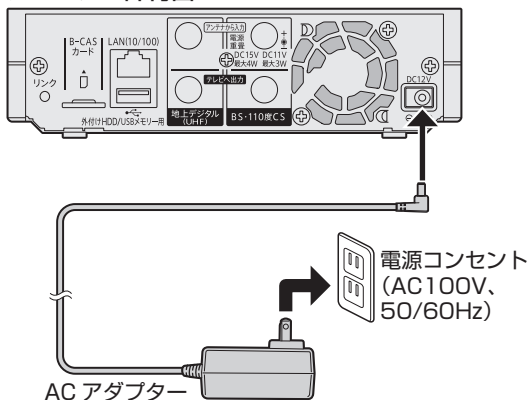
電源が入らない

AC アダプターのプラグを奥まで確実に差し込んでください (⇒ 24 ページ)

- お買いあげ時は、モニター部の内蔵充電電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。
- AC アダプターは、モニター部とチューナー部のそれぞれにあります。

チューナー部は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

チューナー部背面



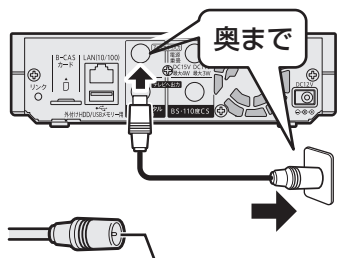
- お買いあげ時または充電電池残量 0% のときに AC アダプターを接続すると画面中央に充電アイコンが数秒間表示されます。表示されない場合は、電源コンセントと AC アダプターがきちんと接続されているか、またモニター部と DC プラグがきちんと接続されているかご確認ください。
- 充電アイコンが表示されない、または電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、「本機の操作ができなくなったときは」(⇒ 51 ページ)をご確認ください。それでも改善されない場合は故障の可能性あります。同梱の取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

◇おしらせ◇

- モニター部の充電電池残量が少ないときは、モニター部電源スイッチを押しても電源がはいりません。AC アダプターを使用するか、充電してからご使用ください。

TV 放送が見られない

アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください (⇒ 21 ~ 23 ページ)



アンテナケーブルの端子部の芯線が曲がっていないか確認してください。

本機の操作が できなくなったときは

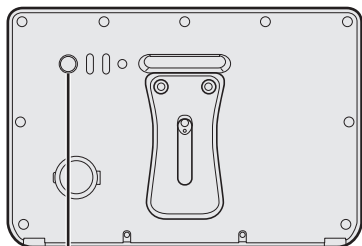
- ・強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。

モニター部の操作ができなくなったとき

- ・このときは、電源ボタンを長押し（約 4 秒間）して「再起動」を選んで電源を入れ直してください。
- ・電源が切れない、または症状が改善しない場合は、以下の手順を行なってください。
- ・十分に充電されているのに、モニター部の電源が入らないまたは操作ができない場合は、以下の手順を行ってください。
 - ① AC アダプターを外す。
 - ② モニター部の電源ボタン長押し（10 秒間）してシャットダウンする。
 - ③ 2～3 秒後に、AC アダプターを接続する。
 - ④ 5 秒程度待つ。
 - ・自動的に起動します。

それでも起動しない場合は、同じ手順をもう一度おためしください。

モニター部の背面



電源ボタン

◇おしらせ◇

- ・再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

電波が届きにくく、映像が途切れたり、停止しやすくなったときは

- ① チューナー部または無線 LAN アクセスポイントとモニター部の設置場所や向きを変更してみる
 - ・電波が届きにくくなる障害物がないように設置してください。
 - ・距離が近くなるように設置してください。
- ② 「画質」の設定を変更してみる
 - ・映像が高画質なほど、映像が途切れたり、停止する可能性があります。
 - ・画質を落とすと、表示される画質が粗くなりますが、映像の途切れなどを抑えることができます。
- ③ 無線 LAN 中継機（市販品）を使う
 - ・無線 LAN の中継機（市販品）を使うと、電波の届く範囲が拡張され、電波が届きやすくなります。
 - ・無線 LAN の中継機（市販品）の設定は、無線 LAN の中継機（市販品）の取扱説明書をご確認ください。

放送が受信できないときに 確かめること

放送が 受信できないときは

1

画面のメッセージを確認する

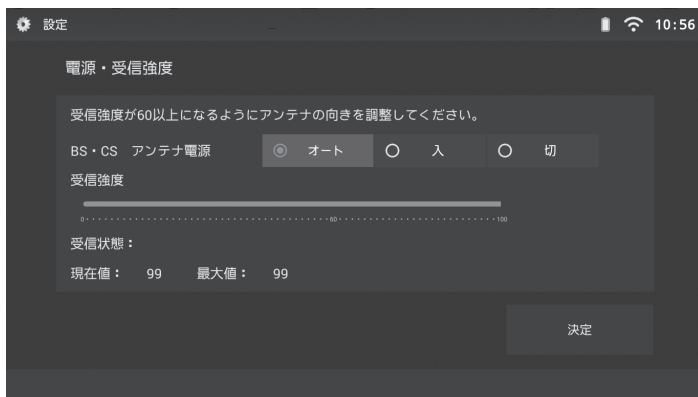
- ・ 画面の指示に従ってください。

2




「設定」-「テレビ放送」-「アンテナ設定」-「電源受信強度」を確認し、
アンテナの向きを調整する



を押す



- 本機はチューナー部とモニター部とを無線ネットワーク接続しており、ネットワーク接続に障害があった場合に正常に動作しません。チューナー部とモニター部の接続状態を確認してください。

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 <p>映像も音声もない</p>	<ul style="list-style-type: none"> チューナー部の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 接続ケーブルが抜けていませんか。 モニター部は充電されていますか。 	<p>24</p> <p>—</p> <p>24</p>
 <p>映像は出るが音が出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整が最小になっていませんか。 「消音」状態になっていませんか。 ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 	<p>31</p> <p>31</p> <p>16</p>
<p>音声が聞こえにくい</p>	<ul style="list-style-type: none"> お手入れで水洗いしたときや、お風呂場で水がかかったとき、スピーカー部に水がたまり音が聞こえにくくなることがあります。そのときはモニター部を傾けて排水してください。 	<p>16</p>
 <p>色が薄い 色あいが悪い</p>	<ul style="list-style-type: none"> メニューボタンを押して、「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 	<p>内蔵の取扱 説明ガイド</p>
<p>画面が暗い</p>	<ul style="list-style-type: none"> メニューボタンを押して、「明るさ」、「映像」を調整してみてください。 	<p>内蔵の取扱 説明ガイド</p>
<p>モニター部の操作ができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> モニター部背面の電源ボタンを長押し(約 10 秒間)し、シャットダウンしてみてください。 	<p>51</p>
<p>時刻表示が画面に出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> メニューボタンを押して「設定」－「画面表示」－「時計」は「表示する」になっていますか。 	<p>内蔵の取扱 説明ガイド</p>
<p>時刻表示が消えない</p>	<ul style="list-style-type: none"> メニューボタンを押して「設定」－「画面表示」－「時計」を「表示しない」に設定してください。 	<p>内蔵の取扱 説明ガイド</p>
<p>字幕表示が画面に出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 「字幕切換」が「切」になっていませんか。 	<p>—</p> <p>35</p>
<p>電源が勝手に切れる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自動で電源がオフになるモードになっていませんか。メニューボタンを押して、「設定」－「あんしん・省エネ」で「無操作オフ」の設定を確認してください。 オフタイマーが設定されていませんか。 モニター部は充電されていますか。 	<p>内蔵の取扱 説明ガイド</p> <p>37</p> <p>24</p>
<p>モニター部の LED が赤点滅する</p>	<ul style="list-style-type: none"> AC アダプターを抜き差しして、赤点滅が消えるか、赤点灯に変わるか確認してください。 5℃～35℃の環境下でお使いください。 正しい環境下で AC アダプターを抜き差ししても赤点滅が続く場合は、故障の可能性が考えられます。お買いあげの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。 	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
チューナー部が熱い	<ul style="list-style-type: none"> • チューナー部に AC アダプターを接続している状態では、内部回路が動作している状態のため、チューナー部が温かくなりますが故障ではありません。 • チューナー部の温度が異常に高くなった場合には、モニター画面に「チューナー部の温度が高くなっています。放熱を妨げる物がないか、確認してください。」のメッセージが表示されチューナー部の電源が切れます。 • チューナー部を設置している状態や場所は、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。また、通風孔や内部冷却ファンにホコリがたまっていないかご確認ください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。 • 温度が異常に高くなってチューナー部の電源が切れたときは、チューナー部の電源 LED が緑点滅します。AC アダプターを抜いて温度が下がるまで待ち、再度差し込んでください。 	<p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">—</p>
チューナー部と接続できない	<ul style="list-style-type: none"> • 「チューナー部と接続できません。」のお知らせメッセージが表示され、「再接続」を実施しても接続できない場合は、「設定を変更」を選択して、画面の表示にしたがって接続設定をやり直してください。 • それでも接続できない場合は、モニター部の電源ボタンを長押し（約 4 秒間）して「再起動」し、画面の指示にしたがって接続設定をやり直してください。 	<p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • チューナー部の電源が切れていませんか。チューナー部の電源 LED が消灯しているときは、電源が入っていません。チューナー部の AC アダプターの接続を確認してください。 	<p style="text-align: center;">24・50</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • ルーターや無線 LAN アクセスポイント等のネットワーク機器の電源が切れていませんか。ネットワーク設定の接続方法の変更で接続①～③に変更した場合、ご使用のネットワーク機器の電源が切れたり、不具合があったりすると、チューナー部と接続できません。ご使用のネットワーク環境をご確認ください。 	<p style="text-align: center;">26～28</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • チューナー部または無線 LAN アクセスポイントがモニター部から遠い場所に設置されていませんか。設置環境によっては電波が弱くなり、通信が途切れたり届かなくなったりします。モニター部をチューナー部または無線 LAN アクセスポイントに近づけてご使用ください。 	<p style="text-align: center;">19・29・51</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • 他の無線通信機器を使用していませんか。同じ、または隣接する無線接続チャンネルを利用する無線通信機器との干渉、静電気、電波障害の影響で、無線接続ができなくなることがあります。他の無線通信機器の電源を切ってから確認してみてください。 	<p style="text-align: center;">11</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • チューナー部が強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた、または誤った操作をした可能性はありませんか。この場合は、チューナー部の AC アダプターを抜き、しばらくしてからもう一度つないでください。 	<p style="text-align: center;">—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • チューナー部の電源 LED がずっと点滅していませんか。この場合は、チューナー部の AC アダプターを抜き、しばらくしてからもう一度つないでください。それでもチューナー部の電源 LED 点滅が続く場合は、お買いあげの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。 	<p style="text-align: center;">50</p>
モニター部の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> • モニター部背面の電源ボタンを長押ししてシャットダウンしてみてください。 	<p style="text-align: center;">51</p>

おもな仕様について

品名	ポータブル液晶カラーテレビ	
形名	2T-C12AF	
モニター部	2T-C12AF	
液晶パネル	表示サイズ	12V型(横25.6cm×縦14.4cm/対角29.4cm)
	画素数	1,366(水平)×768(垂直)画素
リモコン受光範囲	正面4m以内/左右各30°/上下各20°	
無線LAN	IEEE802.11a/b/g/n/ac	
スピーカー	2個	
音声実用最大出力(JEITA)	1W(0.5W+0.5W)	
使用電源	DC IN 12V(ACアダプター:AC100V・50/60Hz)	
定格電流	1.4A	
接続端子	ヘッドホン/イヤホン端子(直径3.5mm)×1端子	
防水性能	IPX6/7相当	
外形寸法	スタンド使用時	幅304×高さ200×奥行101(mm)
本体質量	約0.91kg	
使用温度	5℃～35℃	
内蔵電池	使用電池	リチウムイオン充電電池
	電圧	DC 7.2V
	容量	2,750mAh
	充電時間	付属の専用ACアダプターを使用:約4時間*1
	駆動時間	最長:約5時間*1,2/標準:約3時間50分*1,3
チューナー部	AN-WLTU2S	
受信チャンネル	BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch (CATVパススルー対応)	
BS・110度CSチャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz
地上デジタルチャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯
アンテナ入力	地上デジタル/BS/CS-IF 75Ω不平衡型	
無線LAN	IEEE802.11a/b/g/n/ac	
接続端子	地上デジタルアンテナ入力と出力それぞれ1系統/ BS・110度CSアンテナ入力と出力それぞれ1系統、 LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)1系統1端子、 USB(DC 5V 最大 500mA)(録画用USB-HDD接続)1系統1端子	
使用電源	DC IN 12V(ACアダプター:AC100V・50/60Hz)	
定格電流	1.45A	
外形寸法	幅167×高さ47×奥行146(チューナー端子含む)(mm)	
質量	約0.4kg	
使用温度	5℃～35℃	

*1 周辺温度 20℃で充電/視聴した場合。

*2 テレビ放送視聴、視聴モード「寝室」、明るさ「-16」、ヘッドホン視聴、充電設定「フル充電する」で充電した場合。

*3 テレビ放送視聴、視聴モード「リビング」、明るさ「0」、スピーカー視聴(音量7)、充電設定「フル充電する」で充電した場合。

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

■ 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

■ JIS C 61000-3-2適合品

JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部:限度値-高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報(仕様など)

内蔵無線 LAN の仕様について

チューナー部（アクセスポイント時）

データ転送速度 (理論値)	IEEE802.11ac	400 ~ 6Mbps
	IEEE802.11n	300 ~ 6Mbps
	IEEE802.11a/g	54/48/36/24/18/12/9/ 6Mbps
	IEEE802.11b	11/5.5/2/1Mbps
チャンネル (中心周波数) *	5GHz	W52 36, 40, 44, 48ch
	2.4GHz	1ch ~ 13ch
セキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES)	

モニター部 / チューナー部（ステーション時）

データ転送速度 (理論値)	IEEE802.11ac	866.7 ~ 6Mbps
	IEEE802.11n	300 ~ 6Mbps
	IEEE802.11a/g	54/48/36/24/18/12/9/ 6Mbps
	IEEE802.11b	11/5.5/2/1Mbps
チャンネル (中心周波数) *	5GHz	W52 36, 40, 44, 48ch W53 52, 56, 60, 64ch W56 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch
	2.4GHz	1ch ~ 13ch
セキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES)【推奨】、WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)	

※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が 2.4GHz 帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。

※ 電波法により、W 52 / W53 は屋外での使用は禁止されています。

- ・ 建物の構造や周囲環境によっては、電波が届かない場合があります。→その他詳細の記述 (⇒ **11** ~ **12** ページ)

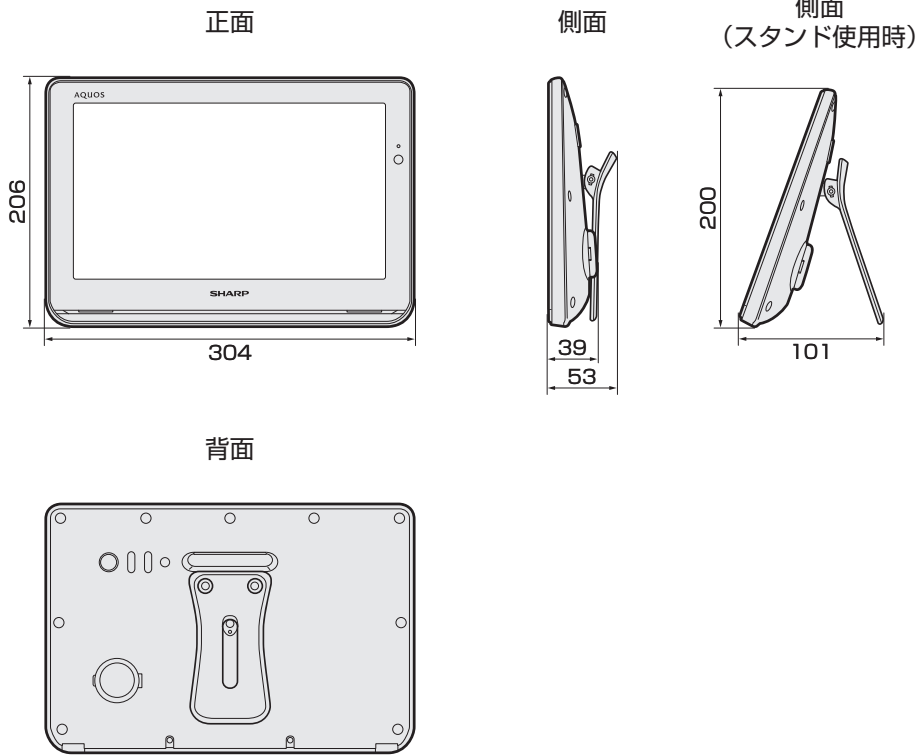
定期的な部品交換の お願い

- ・ 防水性を維持するために、モニター部のゴムパッキンなどの防水性能にかかわる部品の定期的な交換（2年に1度の交換）をおすすめします。
- ・ モニター部のゴムパッキンなどの交換についてはお買いあげの販売店、またはお客様相談室（**62** ページ）にお問い合わせください。保証期間内、保証期間外にかかわらず、交換費用はお客様のご負担となります。
- ・ 内蔵充電電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵充電電池を交換してください。なお、内蔵充電電池は、お客様自身では交換できません。内蔵充電電池の交換については、お買いあげの販売店、またはお客様相談室（**62** ページ）までお問い合わせください。

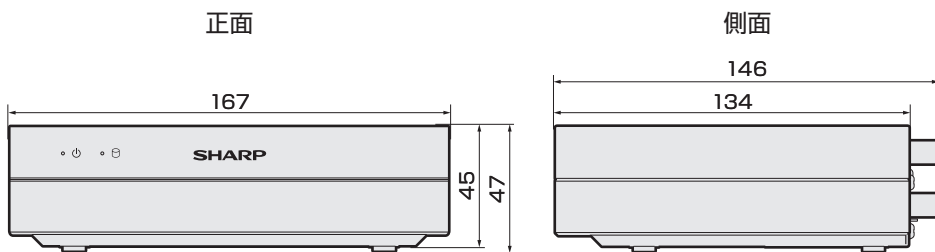
外形寸法図

モニター部

単位：mm



チューナー部



もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな？と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

本機を廃棄するときは

- ポータブル液晶テレビは家電リサイクル法の対象外となります。本機を廃棄する場合は、各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いいたします。自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。
- 本機を廃棄する場合には、メニューボタンを押してメニュー画面から、「設定」－「各種設定」－「個人情報初期化」を実施してください。
- モニター部は、リチウムイオン充電電池を内蔵しております。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。リサイクルについては、各自治体の廃棄ルールに従ってください。ご不明な点については弊社お客様ご相談窓口までご相談ください。



Li-ion20

リチウムイオン
充電電池のリサイ
クルマークです。



危険

本機を絶対に分解しないでください。

メモ

もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな？と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

保証とアフターサービス

もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな？と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
持込修理の対象商品をメーカーへ直接送付した場合の送料や出張修理を依頼された場合の出張料などは、保証期間内、保証期間外にかかわらずお客様のご負担となります。
※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

- 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店**、または**シャープお客様相談室**にお問い合わせください。(⇒ 62 ページ)

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、ポータブル液晶カラーテレビの補修用性能部品の、製品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 「故障かな？と思ったら」(⇒ 50～54 ページ)を調べてください。
- SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート：<http://www.sharp.co.jp/support/>

- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品 名 :ポータブル液晶カラーテレビ
- 形 名 :2T-C12AF
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご 住 所
- お 名 前
- 電 話 番 号

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。おそれいりますが、保証書を添えてモニター部とチューナー部の両方をご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話 () —

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

〔熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。〕

このような症状はありませんか

- 電源ボタンを押して電源を入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源ボタンを押して電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、電源ボタンを押して電源を切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

オンラインサポート トップページ



<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合はアドレスを直接入力してください)
本書に掲載のQRコードから誘導されるサイトについての注意事項があります。本書の裏表紙をご確認ください。

修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

インターネットから修理のお申し込み



<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

シャープ 修理相談

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内(電話オペレーターにはつながりません)
自動音声案内 フリーダイヤル (携帯電話からもご利用いただけます)

0120-001-252



使用方法や修理のご相談など【お客様相談室】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-001-251

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-113

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050-3852-5122	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

※ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

ご転居やご購入品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合に、当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅に訪問してお預かりし、弊社で修理完了後ご自宅までお届けするサービスです。お申し込みの際は、上記「インターネットから修理の申し込み」または「お客様相談室」にご依頼ください。

■ご利用料金：「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・保証期間外にかかわらず有料となります。[往復運送費+梱包資材費+代引き手数料]がかかります。

※修理料金は、保証期間内は保証書記載の「保証規定」に準じます。また、保証期間外は有料です。

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中 | 14:00~16:00 | 16:00~18:00 | 18:00~21:00

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

有料AQUOS接続サポート&使い方レッスン

●「機器の接続が苦手」、「使いかたが分からない」などのお客様に、訪問サポートをご用意しています。訪問サポートのお申し込みは、下記へご依頼ください。

AQUOS接続サポート&使い方レッスン(訪問サポート)について詳しくは

<http://www.sharp-sek.co.jp/home/aquos/index.html>

シャープマーケティングジャパン株式会社
カスタマーサービス社 訪問サポートセンター

フリーダイヤル

0120-565-506

受付時間 ●月曜～土曜: 9:00～17:45 (日曜日・祝日・当社指定休日を除く)



サービス名	内容
AQUOSインターネット接続サポート	インターネット対応のAQUOSをインターネットに接続します。
AQUOS周辺機器接続サポート	AQUOSとBDレコーダーなど、AQUOSと周辺機器の接続をします。
AQUOS使い方レッスン	AQUOSとBDレコーダー、AQUOSオーディオなどシャープ製AV周辺機器の使い方を時間制で行います。

●本サポートのご提供は、シャープの国内サービス会社 シャープマーケティングジャパン株式会社(沖縄地区: 沖縄シャープ電機株式会社)、またはシャープの国内サービス会社が選定したサービス提供会社が実施いたします。

●本サポートの実施にあたり、別途必要となる周辺機器(無線LANルーターなど) および部品に関する費用、インターネット接続料金はお客様負担となります。インターネットの接続には、別途回線業者やプロバイダーとの契約が必要です。

●本サポートは、予告なく中止または内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。

個人情報(適切に)管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の開示・訂正、利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。

電話番号: [06-6792-8004 (受付時間: 平日: 9:00～12:00, 13:00～17:00)]

個人情報の取扱いの詳細については、<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2018.6)

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html>(シャープ GPL 情報公開サイト)
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

◇おしらせ◇

- メニューボタンを押し、メニュー画面から「設定」→「お知らせ/困ったとき」→「端末の状態」で「ソフトウェア情報 (モニター部)」または「ソフトウェア情報 (チューナー部)」を選択すると、本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示することができます。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント (複製禁止) が搭載されています。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

• This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

• パッケージメディアのためのビデオ情報をエンコードするための MPEG 2 規格に準拠した、消費者の個人的使用以外の本製品のあらゆる使用は、ライセンスが MPEG LA, L.L.C., 6312 S. Fiddlers Green Circle, Suite 400E, Greenwood Village, Colorado 80111 U.S.A. から入手できるライセンスである MPEG 2 特許ポートフォリオの適用特許に基づくライセンスがなければ明示的に禁止されています。

商標・登録商標など

- この製品は DigiOn の DiXiM Secure Player SDK を採用しています。「DiXiM」は、株式会社デジオンが開発したマルチメディア・ホームネットワーク・ソリューションです。詳しくは、デジオンの Web サイト (<http://www.digion.com/>) をご覧ください。DigiOn、DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。



- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser DTV Profile BML Edition を搭載しています。
- ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、株式会社 ACCESS の日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
- (c) 2016 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれます。



- 本製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC 規格準拠のビデオ (以下「AVC ビデオ」と記載します) を符号化するライセンス、および/または (ii) AVC ビデオ (個人のお客様により符号化された AVC ビデオ、および/または AVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手した AVC ビデオに限ります) を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的であり一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。
- 本製品は、MPEG-4 Visual 特許ポートフォリオ・ライセンスに基づき、お客様が個人的に、かつ非商業的な使用のために (i) MPEG-4 Visual 規格 (「MPEG-4 ビデオ」) に従いビデオを符号化すること、および/または (ii) お客様が個人的に、かつ非商業活動のために符号化した MPEG-4 ビデオおよび/または MPEG-4 ビデオを提供するライセンスを MPEG LA から供与されているビデオ供給業者から入手した MPEG-4 ビデオを復号するためのライセンス供与を受けております。その他の方法による使用については、一切のライセンスが供与されておらず、黙示もされておられません。さらに詳しい情報 (販売促進のための使用、社内使用、営業使用およびライセンシングに関する情報を含む) については、MPEG LA, L.L.C. から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

もくじ／ご注意／はじめに

テレビを見るための準備

基本の使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報 (仕様など)

製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、シャープの会員サービス
(COCORO MEMBERS)でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

スマートフォンは
こちらから



<https://cocoromembers.jp.sharp>

■ポータブル液晶カラーテレビの接続・故障診断などはこちら。 <http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(50 ~ 54 ページ)をご確認ください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ

検索

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込み

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

シャープ 修理相談

検索

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル (携帯電話からもご利用いただけます)

0120-001-252 (電話オペレーターにはつながりません)

●お客様ご相談窓口

固定電話・PHSからは
フリーダイヤル

0120-001-251

携帯電話からは
ナビダイヤル

0570-550-113

*フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、050-3852-5122

〈受付時間〉(年末年始を除く)

○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時

○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書の62ページをご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がありますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

■廃棄時のご注意

モニター部は、充電式リチウムイオン充電電池を内蔵しております。本機を廃棄するときは、リサイクルにご協力をお願いします。リサイクルについては、各自治体の廃棄ルールに従ってください。

ご不明な点については弊社お客様ご相談窓口までご相談ください。(→58ページ)

本機を廃棄する際は、小型家電として各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いいたします。自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。

シャープ株式会社

本

T

V

S

S

T

S

T

S

T

S

T

S

社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

T V シ ス テ ム 事 業 本 部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地



Printed in Malaysia

TINS-H005WJN1
18P07-MA-NI